2023年度

就実大学
就実短期大学

学生募集要項

新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては，募集要項に記載されている内容とは異なる方法で選抜を実施することがあります。その場合は，ホームページ「重要なお知らせ」を通じて，お知らせします。

入　試　課
〒703-8516 岡山市中区西川原1-6-1
TEL 086-271-8118　FAX 086-271-8260
E-mail nyushi@shujitsu.ac.jp

目次

インターネット出願による出願の流れ…… 1
インターネット出願に関するＱ＆Ａ…… 6
入試区分別募集人員…… 8
入試日程カレンダー…… 8
総合型選抜・学校推薦選抜の概要・一般選抜の概要……10
共通テスト利用選抜の概要……12
就実大学入学試験要項
　アドミッション・ポリシー……14
　就実大学特待生制度……21
　総合型選抜（自己アピール型）……23
　総合型選抜（資格・検定型）……24
　総合型選抜（基礎学力型）……25
　学校推薦選抜　面接併用タイプ……26
　学校推薦選抜　面接なしタイプ……28
　一般選抜……29
　共通テスト利用選抜……30
就実短期大学入学試験要項
　アドミッション・ポリシー……33
　就実短期大学特待生制度……35
　総合型選抜（ＡＯ）……36
　総合型選抜（基礎学力型）……37
　学校推薦選抜……38
　一般選抜……39
　共通テスト利用選抜……40
共通事項
　高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 …43
　入学資格審査……43
　心身に障がいのある人等への特別措置……43
　入学試験における感染症（新型コロナウイルス感染症,
　インフルエンザ等）への対応について……43
　個人情報の取り扱いについて……44
　出願に関する諸注意……44
　受験に関する諸注意……46
　合格発表について……47
　追加合格について……47
　成績の開示について……47
　2023年度学費等納付金について……48
　入学金・学費等納付金の振替について……49
　入学辞退・納付金の返還について……49
　入学検定料の返還について……50
　サテライト試験実施会場一覧……51
　サテライト試験会場……52
　2022年度都道府県別志願者・合格者数……55
　2022年度志願者出身校一覧……55
　2022年度入試結果・合格者の平均点……56

就実大学・就実短期大学の入試は全てインターネット出願です

インターネット出願による出願の流れ

インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン，プリンター等を準備する。

インターネットに接続する環境がない場合は，高等学校の先生等に相談することとするが，相談できない場合は本学入試課へ連絡して指示を受けること。

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows	：Microsoft Edge（最新バージョン） ：GoogleChrome（最新バージョン） ：Firefox（最新バージョン）
	MacOS	：Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android iOS	：5.0 以上（Android Chrome 最新バージョン） ：10.0 以上（Safari 最新バージョン）

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも，以下の設定を行う必要がある。
・JavaScript を有効にする。
・Cookie を有効にする。

※セキュリティソフトをインストールしている場合，インターネット出願が正常に動作しない場合があるので注意すること。セキュリティソフトについては，各メーカーのサポートセンターに問い合わせること。

※メールアドレスについて
ユーザー登録の際，メールアドレスの入力が必要となる。フリーメール（Gmail や Yahoo! メールなど）や携帯電話のアドレスで構わないが，携帯メールの場合はドメイン（@shujitsu.ac.jp, @postanet.jp）を受信指定すること。出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に，登録したメールアドレスに確認メールが自動送信される。

■入試日程

入試制度	出願期間	入学検定料 払込期限	必要書類郵送 締切日	試験日
総合型選抜 （自己アピール型／ 資格・検定型）	9/1㈭～9/9㈮ 15：00まで	出願登録期間 の最終日まで	9/9㈮必着	一次：9/24㈯ 二次：10/22㈯
総合型選抜 （基礎学力型／ AO）	10/3㈪～10/13㈭ 15：00まで		10/13㈭必着	10/22㈯
学校推薦選抜*1 （基礎学力型）	11/1㈫～11/9㈬ 15：00まで		11/9㈬必着	11/17㈭
学校推薦選抜 （小論文型）	11/1㈫～11/9㈬ 15：00まで		11/9㈬必着	11/18㈮
一般選抜	1/5㈭～1/20㈮ 15：00まで		1/20㈮必着	2/1㈬ 2/2㈭*2
共通テスト 利用選抜Ａ	1/5㈭～1/20㈮ 15：00まで		1/20㈮必着	－
共通テスト 利用選抜Ｂ	2/9㈭～2/22㈬ 15：00まで		2/22㈬必着	－
共通テスト 利用選抜Ｃ	3/3㈮～3/9㈭ 15：00まで		3/9㈭必着	－

＊1　面接併用タイプ，面接なしタイプ共通
＊2　２月２日㈭は大学のみ

※出願は出願期間に①出願登録・②入学検定料の支払い・③出願書類の郵送をすることによって完了となる。
①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられないので十分注意すること。入学検定料支払いの期限を過ぎた場合，登録した内容での入学検定料支払いを（コンビニ等で）行うことができなくなる。その場合は，もう一度①から出願手続をやり直すこと。

STEP 1　出願に必要な書類などを準備

志願票	インターネットで出願登録し，入学検定料支払い後に出力（プリントアウト）したもの。
顔写真データ （JPEG ファイル） ※出願時にデータをアップロード	出願３か月以内に撮影したもので，上半身，**無帽，無背景，正面向き**のもの。 ※私服・制服どちらでも可。 ※個人が特定しづらいものは使用できない。 ※画像データは３MB 以下とすること。 <u>画像データをアップロードする際の注意事項</u> ①背景は無地とし，白，青，またはグレー壁で撮影する。 ②壁に近づき過ぎると，影が濃く出て、輪郭がわからなくなる恐れがある。 ③フラッシュを使用すると顔全体が白くなりすぎ，陰影がなくなる場合がある。 ④画像アップロードの際は，画像調整時に表示される円に顔の輪郭を合わせる。 ⑤データ容量が極端に小さい（100KB 以下）写真データは使用不可。 **○適切な例** **×頭が切れている** **×被写体が小さい** **×被写体がぼやけている**
調査書	出身学校長が６か月以内に作成し，厳封したもの。※Ｐ44参照 ※１回の出願ごとに１通必要。ただし，大学・短大の併願も含め同一出願期間の入試区分で複数学科・区分に出願し，かつ同一封筒に封入して郵送する場合には調査書は１通でよい。 ※共通テスト利用選抜Ａ・Ｂなど，出願期間が異なる入試区分を受験する場合は，各入試区分につき１通必要。
自己推薦書・出願資格を証明する書類	総合型選抜（自己アピール型／資格・検定型）を受験する場合，本学 Web サイトからダウンロードし，志願者本人が作成したもの。
志望理由書	総合型選抜（基礎学力型）を受験する場合，本学 Web サイトからダウンロードした志望理由書を使用し，志願者本人が作成したもの。
推薦書	学校推薦選抜（基礎学力型）または（小論文型）を受験する場合 本学 Web サイトサイトからダウンロードした推薦書（面接併用タイプ，面接なしタイプ共通）を使用し，出身学校長が作成したもの。
大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）	共通テスト利用選抜 A・B・C に出願する場合のみ必要。
出願書類提出用封筒	市販の角２サイズ（24cm×33.2cm）の封筒

入試区分により，必要な書類が異なるため，よく確認すること。※Ｐ45参照

STEP 2　アカウント作成と出願登録を行う

【アカウント作成】次の手順に従ってアカウントの作成をする。

①就実大学・就実短期大学「受験生応援サイト」にアクセス。

https://www.shujitsu.ac.jp/admissions_site/

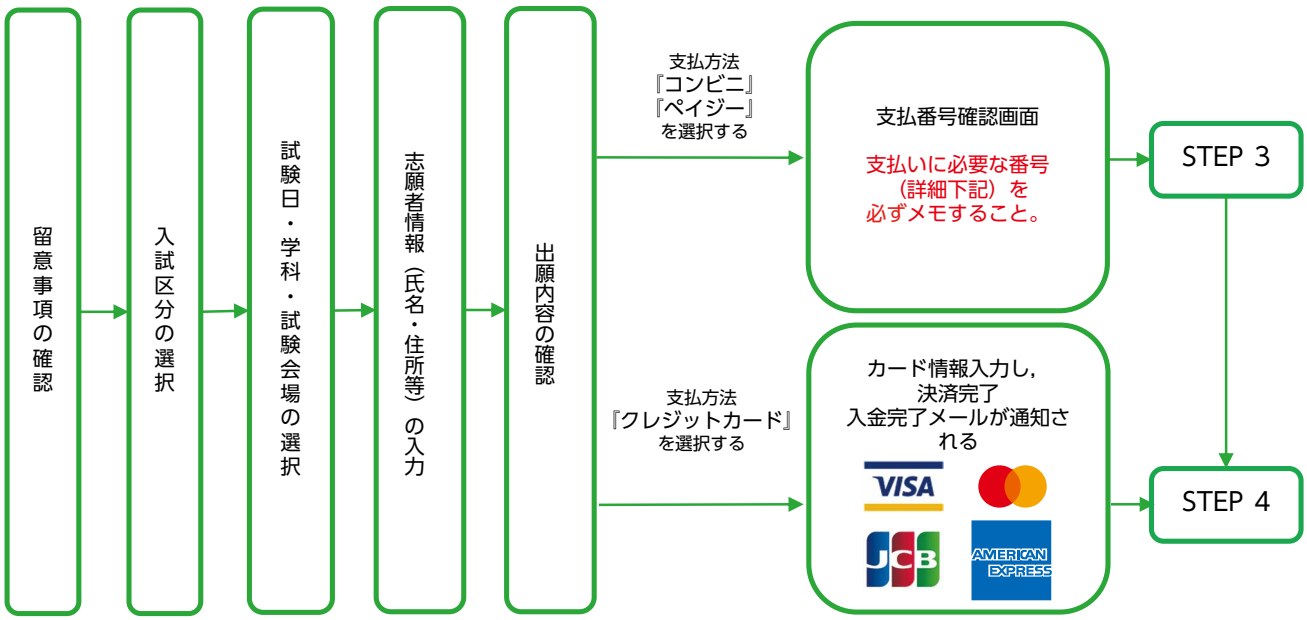
②「インターネット出願」のバナーをクリックして出願ページを開く。
③ Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
④利用規約に同意した後，メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
⑤入力したメールアドレス宛てに，仮登録メールが届く。
⑥仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させる。
⑦ログインの際には，登録したメールアドレスに認証コードが届くので，入力しログインする。

【ログイン】次の手順に従ってログインし，お気に入りの学校を登録する。

①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると，登録したメールアドレスに認証コードが届くので，入力しログインする。
②「学校一覧」から「就実大学」「就実短期大学」を検索する。

【出願登録】「出願登録」ボタンをクリック後，画面の指示に従って登録する。

※入学検定料の割引が適用される場合でも，一度に出願登録する必要があるので注意すること。



POINT①　志願者情報の入力・確認画面では，必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか，十分に確認すること。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更はできない。

POINT②　支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は，支払番号確認に支払いに必要な番号が表示される。STEP 3の支払い時に必要となるので必ずメモすること。

STEP 3　入学検定料を支払う（コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ）

要注意　出願期間の最終日までに，次のとおり入学検定料を支払うこと。入学検定料の払込期限（P1参照）を過ぎると，登録された内容での入学検定料支払いができなくなる。

■コンビニ

支払いを行うコンビニによって操作方法が異なるので，「学校一覧」から「就実大学」「就実短期大学」を検索し，「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上，必要な情報をメモするなどし，払込期限までに入学検定料を支払うこと。

■ペイジー（銀行ATM）

ペイジー対応の銀行ATMを利用 → 料金払込（ペイジー）を選択（銀行ATMによってメニュー名称が異なる。上記はゆうちょ銀行の例。） → 収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力 → 支払い方法選択（現金またはキャッシュカード） → 支払い

■ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え，各自で支払い方法を確認して入学検定料を支払うこと。

■払込手数料（900円〔税込〕）

- 入学検定料の他に別途，払込手数料が必要。
- お支払金額が5万円以上の場合，別途事務手数料（200円）が必要。
- 入学検定料支払いの領収書は提出不要。控えとして保管すること。

POINT③　入金が完了すると入金完了メールが通知されるので，必ず確認すること。

STEP 4　出願書類を郵送する

【書類準備】 次の手順に従って Web 入学志願票，封筒貼付用宛名シートを印刷する。

① Post@net へログインし「出願内容一覧」より就実大学・就実短期大学の「出願内容を確認」を選択し「Web 入学志願票」,「封筒貼付用宛名シート」をクリックして，それぞれの PDF ファイルをダウンロードする。

②①の PDF ファイルを**ページの拡大・縮小はせず**に **A4**で印刷する。
印刷した Web 入学志願票と，調査書などの必要書類を同封して郵便局窓口から郵送する。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は，直接封筒に記入すること。

③郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送すること。

市販の角２封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入すること。

要注意

STEP1～ STEP4を，すべて期限内に完了することによって，出願が正式に受理される（出願登録・入学検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は，出願が受け付けられない）。
※出願の期限については，「出願期間」を十分に確認の上，できるだけ余裕をもって出願すること。

送付先
〒703-8516
岡山県岡山市中区西川原1-6-1
就実大学・就実短期大学　入試課　行
入試出願書類在中

STEP 5　受験票を印刷する

【受験票準備】 次の手順に従ってデジタル受験票を印刷する。

必要書類の受理，入学検定料の入金が確認されると以下の期日以降にデジタル受験票のダウンロードと印刷が可能となる。

① Post@net へログインし「出願内容一覧」より就実大学･就実短期大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票」をクリックし，PDF ファイルをダウンロードする。

②①の PDF ファイルを**ページの拡大・縮小はせず**に **A4**で印刷する。

③試験当日に必ず受験票を持参すること。

※出願後，本学から受験票は郵送しない。各自で印刷して受験票を試験会場に必ず持参すること。総合型選抜（AO）・共通テスト利用選抜の受験者も出願受理票を印刷して保管しておくこと。なお，以下の期日になってもデジタル受験票のダウンロード又は印刷ができない場合は入試課（☎086-271-8118）へ連絡すること。

入試区分	受験票（出願受理票）出力開始日
総合型選抜（自己アピール型／資格・検定型）	2022年９月15日
総合型選抜（基礎学力型／ AO）	2022年10月18日
学校推薦選抜（基礎学力型・小論文型）	2022年11月13日
一般選抜，共通テスト利用選抜Ａ	2023年１月25日
共通テスト利用選抜Ｂ	2023年２月24日
共通テスト利用選抜Ｃ	2023年３月12日

STEP 6　合否結果を照会する

【合否結果照会】 次の手順に従って合否結果を確認する。

Post@net へログインし「出願内容一覧」より就実大学・就実短期大学の「合否結果照会」を選択する。
受験内容を確認し，間違いなければ「はい」をクリックして，合否結果を確認する。

※合格者には別途「合格通知」および「入学手続書類」を郵送する（不合格者には郵送しない）。
　発表日に発送するので受取には３～４日を要する場合がある。
　万一，届かない場合は入試課（☎086-271-8118）へ連絡すること。

インターネット出願に関するＱ＆Ａ

Q 1　パソコンやプリンターを持っていないのですが出願できますか？

A 1　スマートフォンからでも出願は可能ですが，インターネットに接続できる環境がない場合は，高校の先生等に相談してください。プリンター環境がない場合は，一部のコンビニエンスストアにメディアリーダーを備えたコピー機があります。ネットプリントサービス等を利用して印刷してください。

Q 2　メールアドレスを持っていません。出願できますか？

A 2　メールアドレスは「出願登録完了メール」などを受信するのに必要です。携帯電話，Gmail・Yahoo! メール等のフリーメールでも構いませんので，メールアドレスは必ず登録してください。また，携帯電話のアドレスを登録する場合は，受信拒否にならないように，送信元ドメイン（@ shujitsu.ac.jp）を登録してください。また，入学前準備教育等に関する連絡にも利用する場合がありますので，受験者本人のメールアドレスを登録するようお願いします。

Q 3　いつから出願登録できますか？

A 3　出願開始日の９時から登録可能です。出願登録後は入学検定料の支払いや出願書類の送付などが必要です。早めに出願されることをお勧めします。

Q 4　氏名や住所の漢字が，登録の際にエラーになってしまいます。

A 4　氏名や住所などの個人情報を入力する際に，JIS 第１水準・第２水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は，代替の文字を入力してください。
〈例〉髙木→高木　山﨑→山崎　（ローマ数字）III →３

Q 5　ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A 5　Google ツールバーや Yahoo! ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合，ポップアップ画面が表示されない場合があります。Post@net（home.postanet.jp，www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q6 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A6 メールアドレスを忘れた場合，個人情報保護の観点から，電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスの登録いただくことを推奨します。

Q7 コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A7 Post@net へログインし「出願内容一覧」より就実大学･就実短期大学の「出願内容を確認」を選択すると，支払番号の確認画面についても再表示できます。なお，支払期限を過ぎると，登録した内容での入学検定料のお支払いができなくなります。

Q8 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A8 入学検定料支払い後の出願情報（試験日，志望学科，受験教科・科目，試験地）の変更は一切認められません。出願登録時に間違いが無いようご確認ください。クレジットカード支払いの場合，出願登録と同時に入学検定料の支払いが完了しますので，特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は，入学検定料を支払う前であれば，既に登録した出願情報を放棄し，もう一度，最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度，出願登録を行った際のアカウント情報と支払いに必要な番号を使って，出願書類の郵送と入学検定料の支払いを行う必要があります。

※入学検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は，入試課（☎086-271-8118）へご連絡ください。

Q9 第二志望の入力条件はあるのでしょうか？

A9 大学の一般選抜では必須科目を指定されていますので，第二志望でも受験科目が適合する場合のみ入力が可能です。

その他，インターネット出願の操作方法についてのご質問やご不明な点については，以下からお問い合せください。

次の URL 又は QR コードから，post@net のオンラインお問い合わせフォームにアクセスしてください。

https://home.postanet.jp/qa/QA/GeneralInquiryForm

操作方法に関するお問い合わせ
【受付日時】24時間　365日
【返信日時】土日祝　年末年始（12月29日～１月３日）以外の９：00～17：00

2023年度　入試区分別募集人員

就実大学

学部・学科		定員	総合型選抜			学校推薦選抜（面接併用タイプ）		学校推薦選抜（面接なしタイプ）	一般選抜	共通テスト利用選抜A	共通テスト利用選抜B	共通テスト利用選抜C
			自己アピール型	資格・検定型	基礎学力型	基礎学力型	小論文型	基礎学力型				
人文科学部	表現文化学科	80	3		7	24	3		34	5	2	2
	実践英語学科	75	2		7	23	3		31	5	2	2
	総合歴史学科	80	3		7	24	3		34	5	2	2
教育学部	初等教育学科	75	3		10	25	4		25	3	3	2
	教育心理学科	62	4		7	10	3	10	22	2	2	2
経営学部	経営学科	160		23	12	44	5		67	3	3	3
薬学部	薬学科	100			13		3	24	47	7	3	3

就実短期大学

学科	定員	総合型選抜		学校推薦選抜		一般選抜	共通テスト利用選抜A	共通テスト利用選抜B	共通テスト利用選抜C
		AO	基礎学力型	基礎学力型	小論文型				
幼児教育学科	100	35	12	35	2	10	2	2	2
生活実践科学科	80	27	10	25	2	10	2	2	2

入試日程カレンダー

入試区分	実施有無					2022年								
	人文科学部	教育学部	経営学部	薬学部	短期大学	6月	7月		8月		9月		10月	
総合型選抜(自己アピール型)	○	○	−	−	−	登録日①	登録日②	登録日③	登録日④	登録日⑤	郵送受付出願期間	一次選考試験日	一次選考結果通知	二次選考試験日
総合型選抜(資格・検定型)	−	−	○	−	−	6/19(日)	7/16(土)	7/17(日)	8/20(土)	8/21(日)	9/1(木)～9/9(金)	9/24(土)	10/1(土)	10/22(土)
総合型選抜（ＡＯ）	−	−	−	−	○				面接日①	面接日②	面接日③		郵送受付出願期間	試験日
									8/6(土)	8/27(土)	9/24(土)		10/3(月)～10/13(木)	10/22(土)
総合型選抜(基礎学力型)	○	○	○	○	○								郵送受付出願期間	試験日
													10/3(月)～10/13(木)	10/22(土)
学校推薦選抜 ※1	○	○	○	○	○									
一般選抜	○	○	○	○	○ ※2									
共通テスト利用選抜A	○	○	○	○	○									
共通テスト利用選抜B	○	○	○	○	○									
共通テスト利用選抜C	○	○	○	○	○									

※１　面接併用タイプ，面接なしタイプ共通
※２　短期大学は2/1(水)のみ

オープンキャンパス日程

オープンキャンパス

6月19日（日）　7月16日（土）
7月17日（日）　8月20日（土）
8月21日（日）

全ての学科で実施します。

- 完全予約制、人数制限があります。
- 詳細はホームページでご確認ください。

2023年

11月	12月	1月	2月	3月
合格発表 11/1(火) 一括手続締切 11/15(火)				
合格発表 11/1(火) 一括手続締切 11/15(火)				
合格発表 11/1(火) 一次手続締切 11/15(火)	二次手続締切 12/21(水)			
郵送受付出願期間 11/1(火)～11/9(水) 試験日 11/17(木) 11/18(金)	合格発表 12/1(木) 一次手続締切 12/21(水)	二次手続締切 1/10(火)		
		郵送受付出願期間 1/5(木)～1/20(金)	試験日 2/1(水) 2/2(木) 合格発表 2/11(土) 一次手続締切 2/24(金)	二次手続締切 3/10(金)
		郵送受付出願期間 1/5(木)～1/20(金)	合格発表 2/11(土) 一次手続締切 2/24(金)	二次手続締切 3/10(金)
			郵送受付出願期間 2/9(木)～2/22(水)	合格発表 3/3(金) 一括手続締切 3/10(金)
				郵送受付出願期間 3/3(金)～3/9(木) 合格発表 3/18(土) 一括手続締切 3/24(金)

総合型選抜・学校推薦選抜の概要

入試区分	出願書類 郵送受付期間 ＜必着＞	試験日	合格発表日	学部・学科			試験科目数	配点（満点）
総合型選抜 （自己アピール型）	2022年 9月1日㈭～9月9日㈮	一次選考 2022年9月24日㈯	一次選考結果通知 10月1日㈯	大学		人文科学部		
		二次選考 2022年10月22日㈯	2022年 11月1日㈫			教育学部		
総合型選抜 （資格・検定型）	2022年 9月1日㈭～9月9日㈮	一次選考 2022年9月24日㈯	一次選考結果通知 10月1日㈯	大学		経営学部		
		二次選考 2022年10月22日㈯	2022年 11月1日㈫					
総合型選抜（AO）	2022年 10月3日㈪～10月13日㈭	2022年10月22日㈯ ※来学不要	2022年 11月1日㈫	短期大学全学科				
総合型選抜 （基礎学力型）	2022年 10月3日㈪～10月13日㈭	2022年 10月22日㈯ 大短同日受験可	2022年 11月1日㈫	大学		人文科学部・教育学部・経営学部	2	300
						薬学部	1	200
				短期大学全学科			1	300
学校推薦選抜 （基礎学力型）	2022年 11月1日㈫～11月9日㈬	2022年 11月17日㈭ 大短同日受験可 学校推薦選抜 （小論文型）との併願可	2022年 12月1日㈭	大学	面接併用	人文科学部・教育学部	2	150
						経営学部	2	150
					面接なし	教育心理学科	2	125
						薬学部	1	250
				短期大学全学科			1	200
学校推薦選抜 （小論文型）		2022年 11月18日㈮ 大短同日受験可 学校推薦選抜 （基礎学力型）との併願可		大学		人文科学部		150
						教育学部		200
						経営学部		150
						薬学部		200
				短期大学全学科				150

＊総合型選抜（自己アピール型）における教育心理学科の面接にはプレゼンテーションを含む

一般選抜の概要

入試区分	出願書類 郵送受付期間 ＜必着＞	試験日	合格発表日	学部・学科			試験科目数	配点（満点）
一般選抜	2023年 1月5日㈭～1月20日㈮	2023年 A日程　2月1日㈬ B日程　　2日㈭ ※試験日選択制 両日受験可 2/1は大短同日受験可	2023年 2月11日㈯	大学	人文	表現文化学科	2	200
						実践英語学科	2	200
						総合歴史学科	2	200
					教育	初等教育学科A日程	2	200
						初等教育学科B日程	2	200
						教育心理学科A日程	2	200
						教育心理学科B日程	2	200
					経営	経営学科A日程	2	200
						経営学科B日程	2	300
					薬	薬学科A日程	2	250
						薬学科B日程	2	250
		2023年2月1日㈬のみ		短期大学全学科			1	100

※詳細については必ず各入試区分のページで確認すること。

●は必須科目　☆の調査書は参考程度　◆は適性検査の教科目

試験会場欄の※は教育学部が実施

書類審査	調査書	面接	小論文	適性検査	国語	英語	化学	試験会場												
								本学	津山	大阪	姫路	鳥取	松江	広島	山口	高松	松山	高知	福岡	那覇
●40		●30	●30					◎												
●30		●*40	●30					◎												
●20		●50	●30					◎												
●		●						◎												
	●100	●100		●100	◆			◎								◎				
	●50	●50		●100			◆	◎								◎				
	●100	●100		●100	◆			◎								◎				
	●25	●25		●100	◆			◎					◎	◎		◎	◎		※	
	●20	●30		●100	◆			◎					◎	◎		◎	◎		◎	
	●25			●100	◆			◎		◎			◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
	●50			●200			◆	◎		◎			◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
	●50	●50		●100	◆			◎					◎	◎		◎	◎			
	●25	●25	●100					◎					◎	◎		◎	◎			
	●50	●50	●100					◎					◎	◎		◎	◎		◎	
	●20	●30	●100					◎					◎	◎		◎	◎		◎	
	●50	●50	●100					◎		◎			◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
	●50	●50	●50					◎					◎	◎		◎	◎			

※詳細については必ず各入試区分のページで確認すること。

●は必須科目，○は選択科目，☆は参考程度　●※１は１科目選択必須

試験会場欄の2/1は2月1日のみ実施

調査書	国語	英語	日本史	世界史	化学	生物	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ・B	試験会場												
									本学	津山	大阪	姫路	鳥取	松江	広島	山口	高松	松山	高知	福岡	那覇
	●100	○100	○100	○100					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	○100	●100	○100	○100					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	○100	○100	●※1 100						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	●100	●100							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	●100	○100				○100			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	●100	●100							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	○100	●100				○100			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	●100	●100							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	●100	●200							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		●100			●150				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		○100			●※1 150		○100		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
☆	●100								2/1	2/1		2/1		2/1	2/1		2/1	2/1			

共通テスト利用選抜の概要

入試区分	出願書類 郵送受付期間 ＜必着＞	合格発表日	学部・学科			試験科目数	配点（満点）	国語		地理歴史			
								近代以降の文章	古典（古文、漢文）	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B
共通テスト 利用選抜A	2023年 1月5日㈭～1月20日㈮	2023年 2月11日㈯	大学	人文	表現文化学科	2	300	● 200		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
					実践英語学科	2	300	○ 100		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
					総合歴史学科	2	300	○ 100			▲ 200		▲ 200
				教育	初等教育学科	3	400	● 200		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
					教育心理学科	3	400	● 200		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
				経営	経営学科	2	400	○ 200					
				薬	薬学科	3	400						
			短期大学全学科			1	100	○ 100					
共通テスト 利用選抜B	2023年 2月9日㈭～2月22日㈬	2023年 3月3日㈮	大学	人文	表現文化学科	2	300	● 200		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
					実践英語学科	2	300	○ 100		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
					総合歴史学科	2	300	○ 100			▲ 200		▲ 200
				教育	初等教育学科	3	300	● 100		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
					教育心理学科	3	300	● 100		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
				経営	経営学科	2	300	○ 100		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100
				薬	薬学科	2	300	○ 100					
			短期大学全学科			1	100	○ 100					
共通テスト 利用選抜C	2023年 3月3日㈮～3月9日㈭	2023年 3月18日㈯	大学	人文	表現文化学科	1	100	○ 100					
					実践英語学科	1	100						
					総合歴史学科	1	100	○ 100			○ 100		○ 100
				教育	初等教育学科	1	100	○ 100					
					教育心理学科	1	100	○ 100					
				経営	経営学科	1	100						
				薬	薬学科	1	100						
			短期大学全学科			1	100	○ 100		○ 100	○ 100	○ 100	○ 100

詳細については必ず各入試区分のページで確認すること。
※●は必須科目，▲は１教科目選択必須科目を表す。
※共通テスト利用選抜の試験科目は，大学入学共通テストの試験科目とする。
※共通テスト利用選抜Ｂ（薬学科のみ）及びＣについては，調査書も選考に含む（配点は10～30点）。

		公民				数学						理科								外国語					
地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語 リーディング	英語 リスニング	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
○100	○100	○100	○100	○100	○100															○100					
○100	○100	○100	○100	○100	○100															●200					
																				○100					
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	●100					
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	●100					
								○200												●200					
								●100				2科目▲200				▲200	▲200	▲200		●100					
																				○100		○100	○100	○100	○100
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	○100		○100	○100	○100	○100
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	●200					
						○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	○100		○100	○100	○100	○100
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	●100					
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	●100					
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	●200					
								○100				2科目▲200				▲200	▲200	▲200		○100					
																				○100		○100	○100	○100	○100
																				○100					
																				●100					
																				○100					
																				○100					
																				●100					
												2科目▲100				▲100	▲100	▲100							
○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	○100	2科目○100				○100	○100	○100	○100	○100		○100	○100	○100	○100

2023年度　就実大学入学試験要項

大学のアドミッション・ポリシー（求める人材）

本学の建学の精神である「去華就実」を精神的規範とすることのできる，以下のような人材を受け入れる。必要な能力の具体的な水準や入試方法との関連等の詳細については，各学部各学科の入学者の受入れ方針にて定める。

1　高等学校等において幅広い教科の科目を学び，本学における専門教育課程での学修に必要な学力（知識・技能，思考力・判断力・表現力）を十分に有している人
2　本学の基本目標である「実地有用」の考えを理解し，人への思いやりと奉仕心があり，文化や社会に貢献する意欲がある人
3　本学の教育分野と専門教育課程に興味と関心を持ち，本学において主体的に学ぼうとする学修意欲と目的を有している人

人文科学部のアドミッション・ポリシー（求める人材）

人文科学部は，幅広い教養の上に人文科学の知識と技能を身につけ，現代社会で活躍できる人材の育成を目指しています。本学部では，学部教育の目標と内容を理解し，主体的に学修に取り組むことのできる，次のような学生を求めます。

1．言語と文化に広く関心をもち，人間の営為を探求する意欲のある人
2．言語の運用能力の向上と幅広い教養の修得をめざす人
3．学修成果を活かして，多様な価値観の共存する社会で主体的に考え行動する意思をもつ人

表現文化学科

＜求める学生像＞

表現文化学科は，日本の言語と文化についての深い理解力と幅広い学識を身につけ，それらを活かし，地域に根ざして現代社会を能動的に生きる人材の育成を目指しています。本学科では，学科教育の目標と内容を理解し，主体的に学修に取り組むことのできる，次のような学生を求めます。

1．言語・非言語によるコミュニケーション能力の向上をめざす人
2．日本文学・日本語の理解と探求をめざす人，あるいは言語・身体による創作をめざす人
3．学修成果を活かして，現代社会の中で主体的に考え行動する意思をもつ人

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

入学者には，国語を中心に，本学科の専門教育課程を学ぶのに必要な学力（知識・技能，思考力・判断力・表現力）と，主体的に学び，協働する姿勢を求めます。

＜入試方法についての方針＞

①総合型選抜（自己アピール型）では，自己推薦書・出願資格を証明する書類で興味・関心のある分野に主体的に取り組んできた成果とその過程で得た将来への展望を審査し，調査書で高校における学習の成果を審査し，小論文と面接で主体的に学ぶ姿勢と基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。特に以下のいずれかに該当する者を高く評価します。(1)地域の文化振興や社会貢献の活動に継続的に取り組み，中心的な役割を担った者，(2)言語・非言語にかかわらず，創作活動を継続的におこなっており，作品を対外的に発表している者（外部からの評価を得ていることが望ましい），(3)校外での体育・文化活動を継続的におこなっており，外部からの評価を得ている者。

②総合型選抜（基礎学力型）では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，適性検査で国語と英語の基礎学力を，面接で主体的に学ぶ姿勢と思考力･判断力･表現力を計ります。調査書記載事項では，以下の点に注目します。(1)部活動や生徒会活動で中心的な役割を果たした者，正課外の教育活動で顕著な成績をおさめた者，(2)実務系の資格を有する者，(3)総合的な学習の時間に取り組んだ課題を発展させ，

継続的に取り組んでいる者（グループ活動の場合は，中心的な役割を担った者）。

③学校推薦選抜(面接併用タイプ−基礎学力型)では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，適性検査で国語と英語の基礎学力を，面接で主体的に学ぶ姿勢と思考力・判断力・表現力を計ります。

④学校推薦選抜（面接併用タイプ−小論文型）では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，小論文と面接で主体的に学ぶ姿勢と基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。

⑤一般選抜では，学力試験で本学科の学修の基盤となる国語と関連科目の学力を審査します。

⑥共通テスト利用選抜A・Bでは，共通テストで本学科の学修の基盤となる国語を中心に学力を審査します。

⑦共通テスト利用選抜Cでは，共通テストで本学科の学修の基盤となる国語又は英語の学力を審査し，調査書で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

実践英語学科

実践英語学科は，少人数クラスでのきめ細やかな教育・研究指導体制によって，実践的な英語運用能力を身につけ，グローバル化の進む諸領域で活躍する人材の育成を目指しています。本学科では，学科教育の目標と内容を理解し，主体的に学修に取り組むことのできる，次のような学生を求めます。

1．積極的に英語の４技能の上達をめざす人

2．英語圏をはじめとする諸外国・地域の社会・ 文化・思想・価値観などについて，幅広い教養を求め，主体的に学ぶ姿勢をもつ人

3．学修した知識を基に専門的・学際的研究をする意欲のある人

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

入学者には，英語を中心に，本学科の専門教育課程を学ぶのに必要な学力（知識・技能，思考力・判断力・表現力）と，主体的に学び，協働する姿勢を求めます。

＜入試方法についての方針＞

①総合型選抜（自己アピール型）では，自己推薦書・出願資格を証明する書類で興味・関心のある分野に主体的に取り組んできた成果とその過程で得た将来への展望を審査し，調査書で高校における学習の成果を審査し，小論文と面接で主体的に学ぶ姿勢と基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。特に以下のいずれかに該当する者を高く評価します。(1)地域の文化振興や社会貢献の活動に継続的に取り組み，中心的な役割を担った者，(2)特に上記(1)について，より望ましいのは，海外の人々とやりとりをするような取り組みで活躍した経験を有する者，(3)CEFR[※1]でB1以上（実用英語技能検定２級以上，GTEC960以上など）の英語力を有する者。

②総合型選抜（基礎学力型）では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，適性検査で基礎学力を，面接で主体的に学ぶ姿勢と思考力・判断力・表現力を計ります。調査書記載事項では，以下の点に注目します。(1)部活動や生徒会活動で中心的な役割を果たした者，正課外の教育活動で顕著な成績をおさめた者，(2)特に上記(1)について，より望ましいのは，海外の人々とやりとりをするような取り組みで活躍した経験を有する者，(3)CEFR[※1]でB1以上（実用英語技能検定２級以上，GTEC960以上など）の英語力を有する者。

③学校推薦選抜(面接併用タイプ−基礎学力型)では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，適性検査で基礎学力を，面接で主体的に学ぶ姿勢と思考力・判断力・表現力を計ります。

④学校推薦選抜（面接併用タイプ−小論文型）では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，小論文と面接で主体的に学ぶ姿勢と基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。

⑤一般選抜では，学力試験で本学科の学修の基盤となる英語と関連科目の学力を審査します。

⑥共通テスト利用選抜A・Bでは，共通テストで本学科の学修の基盤となる英語を中心に学力を審査します。

⑦共通テスト利用選抜Cでは，共通テストで本学科の学修の基盤となる英語の学力を審査し，調査書で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

総合歴史学科

総合歴史学科は，幅広い歴史の教養を基礎にして人文科学の知識と技能を身につけ，現代社会で活躍できる人材の育成を目指しています。本学科では，学科教育の目標と内容を理解し，主体的に学修に取り組むことのできる，次のような学生を求めます。

1．世界のさまざまな事象に強い関心と探求心をもつ人
2．歴史を学修する明確な動機と問題意識をもつ人
3．グローバル時代に活躍できる言語の運用能力の向上と幅広い教養の修得をめざす人

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

入学者には，地理・歴史を中心に，本学科の専門教育課程を学ぶのに必要な学力（知識・技能，思考力・判断力・表現力）と，主体的に学び，協働する姿勢を求めます。

＜入試方法についての方針＞

①総合型選抜（自己アピール型）では，自己推薦書・出願資格を証明する書類で興味・関心のある分野に主体的に取り組んできた成果とその過程で得た将来への展望を審査し，調査書で高校における学習の成果を審査し，歴史に関する興味・関心を問う小論文と面接で歴史を主体的に学ぼうとする姿勢と基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。特に以下の者を高く評価します。(1)地域の文化振興や社会貢献の活動に継続的に取り組み，中心的な役割を担った者，(2)実務系の資格を有する者，(3)校外での体育・文化活動を継続的におこなっており，外部からの評価を得ている者。

②総合型選抜（基礎学力型）では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，適性検査で基礎学力を，面接で歴史を主体的に学ぼうとする姿勢と思考力・判断力・表現力を計ります。調査書記載事項では，以下の点に注目します。(1)部活動や生徒会活動で中心的な役割を果たした者，正課外の教育活動で顕著な成績をおさめた者，(2)実務系の資格を有する者，(3)総合的な学習の時間に取り組んだ課題を発展させ，継続的に取り組んでいる者（グループ活動の場合は，中心的な役割を担った者）。

③学校推薦選抜(面接併用タイプ-基礎学力型)では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，適性検査で基礎学力を，面接で歴史を主体的に学ぼうとする姿勢と思考力・判断力・表現力を計ります。

④学校推薦選抜（面接併用タイプ-小論文型）では，調査書で高校における学習と課外活動の成果を審査し，歴史観や史跡に関する興味を問う小論文および面接で，歴史を主体的に学ぼうとする姿勢と基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。

⑤一般選抜では，学力試験で歴史の学修の基盤となる日本史または世界史の学力，および関連科目として国語または英語の学力を審査します。

⑥共通テスト利用選抜Ａ・Ｂでは，共通テストで歴史の学修の基盤となる科目を中心に学力を審査します。

⑦共通テスト利用選抜Ｃでは，共通テストで歴史の学修の基盤となる科目を中心に学力を審査し，調査書で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

※１　CEFR：Common European Framework of Reference for Languages（外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠）とは，外国語の運用能力を同一の基準で測る国際標準であり，学習者，教授する者及び評価者が，外国語の熟達度を同一の基準で判断しながら，学び，教え，評価できるように開発されました。CEFR の等級は A1, A2, B1, B2, C1, C2の６段階に分かれており，その言語を使って「具体的に何ができるか」を示しています。（出典：BRITISH COUNCIL）
各資格・検定試験と CEFR との対照表（文部科学省（平成30年3月））は次の URL から確認できます。
https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/03/__icsFiles/afieldfile/2019/01/15/1402610_1.pdf

教育学部のアドミッション・ポリシー（求める人材）

＜求める学生像＞

教育学部は，乳幼児保育，幼児教育，小学校教育，特別支援教育，心理支援，心理学，養護に関心があり，それらの専門知識を社会に活かす意欲と目的意識のある人を求める。

初等教育学科

＜求める学生像＞

初等教育学科の目的は，乳幼児保育・小学校教育・特別支援教育を担う人材の育成である。よって，本学科では，共生社会の形成に向けて，子供とのふれあいや教え育てることに喜びを見いだすことができる人を求める。

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

入学者には，本学科の教育に必要な以下の基礎的資質・能力を有していることを求める。

・乳幼児保育・幼児教育・小学校教育・特別支援教育の専門家を目指す意欲の強い人
・学内外において，自らの可能性に挑戦する，あるいは誰かを支える活動に自主的に参加し，努力したり仲間と協力したりした実績を有している人
・伝えたいことを，根拠を示しながら筋道を立てて表現できる人
・入学後の修学に必要な基礎学力（主に国語と外国語）を有している人

＜入試方法についての方針＞

学部教育に必要な基礎的資質・能力を多面的に審査するため，審査配分の異なる以下の選抜方法によって入学者の選抜を行う。

①総合型選抜（自己アピール型）※保育，教育の専門家を目指す意欲や目的意識を重視
書類審査では，自己推薦書・出願資格を証明する書類及び調査書で，高校時代の活躍や実績を審査する。面接試験では，乳幼児保育・幼児教育・小学校教育・特別支援教育の専門家を目指す意欲，主体性，協調性，向上心などを審査する。小論文では，保育，教育に関わる基礎的な知識及びそれらに対する自分の考えを明確に表現できる能力を審査する。

②総合型選抜（基礎学力型）※基礎学力及び人間性を重視
適性検査（国語と英語）では，入学後の学修に必要な基礎学力を審査する。書類審査（調査書）では，高校時代の学習と課外活動の成果を審査する。面接は，①と同様。

③学校推薦選抜（面接併用タイプ−基礎学力型）※基礎学力を重視
適性検査では，入学後の学修に必要な基礎学力を審査する。書類審査（調査書）及び面接は②と同様。

④学校推薦選抜（面接併用タイプ−小論文型）※文章表現能力及び論理的思考力を重視
小論文では，適切に文章を構成したり，適切に言葉で表現したりする力を審査する。書類審査（調査書），面接は，③と同様。

⑤一般選抜
学力試験（主に国語と英語）を行い，入学後の学修に必要な基礎学力を審査する。

⑥共通テスト利用選抜Ａ・共通テスト利用選抜Ｂ ※次に指定する３科目で審査
『国語』と『外国語』「英語」（リスニングを含む）を必須とする３教科目の得点を基に，基礎学力を審査する。

⑦共通テスト利用選抜Ｃ ※次に指定する１科目＋調査書で審査
『国語』，『外国語』「英語」（リスニングを含む）２科目から１教科目の得点を基に，基礎学力を審査する。書類審査（調査書）では，高校時代の学習と課外活動の成果を審査する。

教育心理学科

＜求める学生像＞

教育心理学科の目的は，人の心身の発達・健康を支えケアする心理師（士）・養護教諭，および心理学のスキルをもって社会に貢献できる職業人の育成である。よって，本学科では，人と関わることが好きで，心身の発達・健康を支えケアや社会に貢献することに喜びを見いだすことができる人を求める。

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

入学者には，本学科の教育に必要な以下の資質・能力を有していることを求める。

・主体性･協働性･探究力（主体性を持って他者と協働する力，探究心を持って向上し続ける力などである。具体的には，学内外において，心身の発達・健康の多様性を受け入れて人と人との絆をつなぐ活動に自主的に参加し，努力したり仲間と協力したりした実績や心身の発達・健康の多様性に関する探究活動の実績を有している人）

・目的意識（心理学に強い関心を持ち心理支援や養護の専門的知識と技術を修得する意欲の強い人）

・文章表現能力・論理的思考力（伝えたいことを，相手の立場に立ってわかりやすく表現できる人）

・基礎学力（入学後の修学に必要な基礎学力（主に国語と外国語）を有している人）

＜入試方法についての方針＞

学部教育に必要な基礎的資質・能力を多面的に審査するため，審査配分の異なる以下の選抜方法によって入学者の選抜を行う。

①総合型選抜（自己アピール型）では，主体性・協働性・探究力及び目的意識を重視する。書類審査，面接（プレゼンテーションを含む）及び小論文により，高校時代の活躍・実績や入学後の計画内容，基礎学力及び主体性・協働性・探究力を審査する。

②総合型選抜（基礎学力型）では，基礎学力及び主体性･協働性･探究力を重視する。書類審査，面接により，基礎学力及び主体性･協働性･探究力を審査する。適性検査（国語と英語）により，基礎学力を審査する。

③学校推薦選抜（面接併用タイプ−基礎学力型）では，基礎学力を重視する。書類審査，面接により，基礎学力及び主体性・協働性・探究力を審査する。適性検査（国語と英語）により，基礎学力を審査する。

④学校推薦選抜（面接併用タイプ−小論文型）では，文章表現能力･論理的思考力を重視する。小論文により，適切に文章を構成したり，適切に言葉で表現したりする力を審査する。書類審査，面接により，基礎学力及び主体性・協働性・探究力を審査する。

⑤学校推薦選抜（面接なしタイプ−基礎学力型）では，基礎学力を重視する。書類審査により，基礎学力及び主体性・協働性・探究力を審査する。適性検査（国語と英語）により，基礎学力を審査する。

⑥一般選抜では，学力試験（主に国語と英語）により，基礎学力を審査する。

⑦共通テスト利用選抜Ａ・共通テスト利用選抜Ｂでは，『国語』と『外国語』「英語」を必須とする３教科目により，基礎学力を審査する。

⑧共通テスト利用選抜Ｃでは，『国語』と『外国語』「英語」のうち１教科目により，基礎学力を審査する。加えて，書類審査により，基礎学力及び主体性・協働性・探究力を審査する。

経営学部のアドミッション・ポリシー（求める人材）

＜求める学生像＞

経営学部では，現代社会が抱える多様な問題について学び，特定の分野に固執することなく豊かな教養を身に付けて，グローバルに物事を考えながら，地域社会や経済の発展に貢献できるグローカル人材の育成を目指している。この目標を達成するために，経営学への強い関心と高い学習意欲を有するとともに，世界や地域に貢献したいという熱意を持ち，いろいろな課題に自らチャレンジする学生を求めている。

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

経営学部の教育目標を実現するために，入学までに学生は次のような能力・資質を身につけていることが期待される。

〇知識・技能

経営学部では，世界と地域におけるさまざまな現実を学修の対象とするため，世界と地域に対する知識と興味・関心，さらに大学における学修の基礎となる高等学校卒業相当の基礎学力を有すること。

〇思考力・判断力・表現力

経営学部では，言語や価値観の異なるさまざまな人々と協働できる人材の育成を目指しているため，説得力の基礎となる論理的思考力，さらに自らの考えを分かりやすく記述・発言できる表現力に優れていること。

○主体性・多様性・協働性

経営学部では，専門知識を活かして地域や社会に貢献する人材の育成を目指しているため，学修の目的意識が明確で，仲間とともにいろいろな課題に取り組む姿勢があること。

また，入学前教育等の修学の準備に，主体的に取り組む向学心を有すること。

＜入試方法についての方針＞

①総合型選抜（資格・検定型）では，小論文で基礎学力および思考力・判断力・表現力を計り，面接と書類審査で主体的に学習に取り組む態度・協働性を判断します。出願資格にあるように，簿記・会計・情報などの資格を重視します。また，英語の資格を重視します。

②総合型選抜（基礎学力型）では，適性検査（国語と英語）で基礎学力および思考力・判断力・表現力を計り，面接と書類審査で主体的に学習に取り組む態度・協働性を判断します。

③学校推薦選抜(面接併用タイプ−基礎学力型)では,適性検査(国語と英語)で基礎学力および思考力･判断力･表現力を計り，面接と書類審査で主体的に学習に取り組む態度・協働性を判断します。

④学校推薦選抜（面接併用タイプ−小論文型）では,小論文で基礎学力および思考力･判断力･表現力を計り，面接と書類審査で主体的に学習に取り組む態度・協働性を判断します。

⑤一般選抜では，国語と英語で基礎学力および思考力・判断力・表現力を計ります。

⑥共通テスト利用選抜では，英語を中心に基礎学力および思考力・判断力・表現力を計り，共通テスト利用選抜Ｃでは調査書で主体的に学習に取り組む態度・協働性を判断します。

薬学部のアドミッション・ポリシー（求める人材）

＜求める学生像＞

薬学部では,「生命の尊厳を基盤とした強い使命感と高い倫理観のもとに，人々の健康を守る最良の医療薬学教育・研究を行い，医療・福祉に貢献できる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた薬剤師を育成する」という目的に従い，薬剤師として求められる基本的な資質をベースに10項目からなるディプロマ・ポリシー（DP）とカリキュラム・ポリシー（CP）を設定して，人材の育成を行っている。

DP に求める資質を身につけるためには，本学の教育の目的をよく理解し，高校教育課程での理科科目（特に化学・生物・物理）はもちろん，数学・国語や英語などの基礎学力が必要となる。その上で，医療人としての自覚をもった信頼される薬剤師になって，広く社会に貢献したいという強い意欲をもつ人を求める。

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

○知識・技能

１．薬学専門科目の学修に必要な理科，数学等の基礎的な学力

○思考力・判断力・表現力

２．探求心と洞察力をもち，新しい課題に柔軟に取り組む意欲

３．高校レベルの論理的思考力やそれに基づく判断力・行動力

○主体性・多様性・協働性

４．医療人として人々の健康と福祉に貢献したいという強い意志

５．目標を掲げ，主体的に学ぼうとする学習意欲と高い向学心

６．基礎的コミュニケーション能力と相手を理解し対応する力

＜入試方法についての方針＞

薬学部では,アドミッション･ポリシーに掲げるような人材を求めて,次の①〜⑤の多様な選抜を行っている。

①総合型選抜（基礎学力型）では，将来薬剤師になるという強い意志をもち，化学の知識を有するだけでなく，自己を表現する力とコミュニケーション能力ももち合わせる総合的な学力をもつ人を求める。

適性試験（化学）により,基礎学力･知識及び思考力を評価する。調査書や志望理由書の記載内容により，向学心や意欲，行動力などを，面接により，判断力，表現力，主体的に学習に取り組む態度や協働性を評価する。

②学校推薦選抜（面接なしタイプ−基礎学力型）では，化学の十分な知識や技能をもち，それをもとにした論理的な思考力をもち合わせ，主体的に学ぼうとする意欲と向学心のある人を求める。

適性検査（化学）により，基礎学力・知識及び思考力を評価する。調査書の記載内容により，向学心や意欲，行動力などを評価する。

③学校推薦選抜（面接併用タイプ−小論文型）では，科学的な知識をもとに問題点を見つけて，解決のための思考力や判断力を持つ人を求める。また，自分の考えを上手に表現し，他と協働して学び，向上していける人を求める。小論文により，知識，表現力や課題解決に必要となる思考力，判断力を評価する。調査書の記載内容により，向学心や意欲，行動力などを，また面接により，主体的に学習に取り組む態度や協働性を評価する。

④一般選抜では，薬学を学ぶための多様な学力を持つ人を求めています。薬学を学ぶために必要な化学または生物の知識力・思考力を重視した上で，英語または数学の力を併せもつ人を選ぶ。

Ａ日程では，学科試験（化学・英語）により，基礎学力・知識及び思考力を評価する。

Ｂ日程では，学科試験（化学または生物及び英語または数学）により，基礎学力・知識及び思考力を評価する。

⑤共通テスト利用選抜では，自然科学分野，国語，英語やリスニングなど，多様な能力をもち，新しい課題に柔軟に取り組むための基礎力のある人を求める。

大学入学共通テストの成績により，基礎学力・知識及び思考力を評価する。一部入試区分では，これに加え調査書の記載内容により，向学心や意欲，行動力などを評価する。

就実大学特待生制度（他大学との併願可）

趣旨

この制度は入学試験の成績により特待生として選考された学生に，在学期間の授業料を減免することで，入学後の学業の奨励と学習意欲の高揚を図り，本学のリーダー的存在となることを期待する。また，学生生活における様々な行事や学生間の交流，大学の教育広報活動等に積極的に参加し，他の学生の模範となることを期待する。

１．学費免除の期間

人文科学部・教育学部・経営学部は入学年度から４年間免除する。

薬学部は入学年度から６年間免除する。

ただし，各学年末に学業成績及び生活態度等を総合的に評価し，結果によっては特待生の権利を取り消すことがある。

２．特待生の種類と候補者数及び免除額

人文科学部・教育学部・経営学部特待生

４年間の授業料のうち**年額285,000円免除（Ａ特待生）**

一般選抜の合格者のうち成績上位者*1

＊１　成績が同点の場合は必須科目の得点が高い方を上位とする。なお，必須科目の得点でも差がつかない場合は，調査書の内容を総合的に評価して順位付けを行う（下記人数枠を超えることはない）。

人文科学部	表現文化学科	**５名**※
	実践英語学科	**５名**※
	総合歴史学科	**５名**※
教育学部	初等教育学科	**５名**（Ａ日程３名，Ｂ日程２名）
	教育心理学科	**５名**（Ａ日程３名，Ｂ日程２名）
経営学部	経営学科	**１０名**（Ａ日程５名，Ｂ日程５名）

※日程ごとの人数は，志願者数で按分する

薬学部特待生

６年間の授業料**918万円免除**＋入学金**27万円免除（S1特待生）**

一般選抜の得点率85％以上の者

６年間の授業料**459万円免除**＋入学金**13.5万円免除（S2特待生）**

一般選抜の得点率80％以上85％未満の者

６年間の授業料**275.4万円免除（Ｂ特待生）**

一般選抜の得点率75％以上80％未満の者

６年間の授業料**459万円免除（Ａ特待生）**

学校推薦選抜（面接なしタイプ-基礎学力型）及び特別推薦の合格者のうち成績上位者*2　　**10名**

＊2　成績が同点の場合は適性検査の得点が高い方を上位とする。なお，適性検査の得点でも差がつかない場合は，調査書の「理科（化学）の評定」が高い方を上位とするが，それでも差がつかない場合は，調査書の記載事項を総合的に評価して順位付けを行う（上記人数枠を超えることはない）。

３．発表

特待生合格者には合格通知と一緒に特待生候補者通知書を送付する。

４．入学手続

所定の入学手続完了をもって特待生入学を認める。

5．特待生の資格を維持するための条件

各学部共通

・進級に必要な単位を修得していること。

人文科学部

・原則として，卒業要件科目の平均点が80点以上*3，又は所属学科同学年で上位20位以内であること。

教育学部

・原則として，全科目の平均点が80点以上*3であること。

経営学部

・原則として，卒業要件科目の平均点が80点以上*3，又は所属学科同学年で上位20位以内であること。

薬学部

・原則として，専門教育科目（必修科目）の平均点が80点以上*3又は同学年で上位１／３以内にあること。

・専門教育科目の必修科目に「不可」（Ｄ判定又はＥ判定）がないこと。
ただし，薬学部特待生については上記条件を満たさなかった場合，１度目は警告を与え，２度目に特待生の権利を取り消す（ただし，休学の場合はこの限りではない）。

＊３　学業成績は，100点満点とし，60点以上を合格とすることを本学の学則で規定している。

総合型選抜（自己アピール型）（専願制）人文科学部・教育学部

出願までに

オープンキャンパスに参加し，総合型選抜（自己アピール型）の説明を受け面談，登録が必要（選考ではないのでこの段階での出願・検定料は不要）。

面談では，出願資格⑷のどれに該当するのか確認する。高等学校在学中にどのように過ごしてきたか，その過程でどのような力を身に付けたか，大学に入学して何に取り組んでいきたいのか等を，活動の記録や写真など資料をもとに説明できるよう出願資格を確認すること。

（ここまでの手続きは Web でも可能。ホームページを参照のこと。）

出 願 資 格

次の条件⑴⑵⑶⑷⑸のいずれにも該当する者

⑴本学を専願にする者で，各学科が求める人材に合致し，入学後の学修目的が明確な者（入学辞退はできない）

⑵本学のオープンキャンパスまたは Web で当該学科の総合型選抜（自己アピール型）の登録を行った者

⑶高等学校または中等教育学校後期課程を2023年３月卒業見込みの者

⑷高等学校または中等教育学校後期課程在学中に，以下のいずれかに該当する者

①部活動，生徒会等の校内活動を継続的に行い自己を推薦できる者　※活動期間等を明記すること

②学校行事外のボランティア活動，校外での体育・文化活動，留学等の経験をもとに自己を推薦できる者　※活動期間等を明記すること

③具体的な課題について研究を行った者（「総合的な学習（探究）の時間」に取り組んだ課題を発展させたものも含む）　※課題・テーマを選んだ理由・概要・成果及び費やした期間を記載すること

④資格や技術を有する者　※資格・検定・試験の名称及び級・スコア，取得年月日を記載すること

※出願資格を証明する書類の写しがない場合や，詳細についてはオープンキャンパスで相談すること

⑸本学主催の入学前セミナーに出席できる者

試験日程・試験地

出願期間	一次選考試験日	一次選考結果通知	二次選考試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　９月１日（木）～９月９日（金）＜必着＞ ※９月８日（木）＜消印有効＞ 持参　９月９日（金）９時～17時	９月24日（土）	10月１日（土）	10月22日（土）	11月１日（火） ※Ｐ47参照	本学 （岡山）	一括手続 2022年11月15日（火） ＜消印有効＞

※９月10日以降に到着したものでも，９月８日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

選考は二段階選抜で行う。

学　部	学　科	募集人員	一次選考	試験時間
人文科学部	表現文化学科	３名	書類審査（自己推薦書・調査書・出願資格を証明する書類）40点・小論文30点及び面接30点の合計点で合否を判定	10：00～10：45　小論文（600字程度） 11：45～　個人面接
	実践英語学科	２名		
	総合歴史学科	３名		
教育学部	初等教育学科	３名	書類審査（自己推薦書・調査書・出願資格を証明する書類）30点，小論文30点及び面接※40点の合計点で合否を判定	
	教育心理学科	４名		

※教育心理学科の面接はプレゼンテーションを含む

二次選考は一次選考合格者に対してのみ行う。受験票を持参すること。紛失した者は再度出力すること。

学　部	学　科	二　次　選　考
人文科学部	表現文化学科	講義（30分）を聞いてレポートを書く。（30分） 「講義を聞いて関心を持ったところを１つ挙げ，それについて400字から600字程度で述べなさい。」
	実践英語学科	
	総合歴史学科	
教育学部	初等教育学科	
	教育心理学科	

入学検定料　30,000円

出 願 書 類　出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

総合型選抜(資格・検定型)(専願制) 経営学部

出願までに

オープンキャンパスに参加し，総合型選抜（資格・検定型）の説明を受け面談，登録が必要（選考ではないのでこの段階での出願・検定料は不要)。

面談では，出願資格⑷のどれに該当するのか確認する。高等学校在学中にどのように過ごしてきたか，その過程でどのような資格を取得したか，またはどのような検定に合格したか，大学に入学して何に取り組んでいきたいのか等を，資格や合格検定をもとに説明できるよう準備しておくこと。

（ここまでの手続きは Web でも可能。ホームページを参照のこと。）

出 願 資 格

次の条件⑴⑵⑶⑷⑸のいずれにも該当する者

⑴本学を専願にする者で，学科が求める人材に合致し，入学後の学修目的が明確な者（入学辞退はできない）

⑵本学のオープンキャンパスまたは Web で総合型選抜（資格・検定型）の登録を行った者

⑶高等学校または中等教育学校後期課程を2023年３月卒業見込みの者

⑷本学が指定する次の資格のうち１つ以上を有する者

①日本商工会議所　簿記検定３級以上

②全国商業高等学校協会　簿記実務検定　２級以上または会計と原価計算のうち１科目１級も可

③全国商業高等学校協会　情報処理検定　２級以上（プログラミング部門又はビジネス情報部門）

④全国商業高等学校協会　英語検定　２級以上

⑤全国商業高等学校協会　商業経済検定　２級以上

⑥日本英語検定協会　実用英語技能検定　準２級以上

⑦GTEC 検定版（４技能）　840点以上（オフィシャルスコアに限る）

⑧TOEIC　400点以上

⑨TOEFL iBT　40点以上

※資格証書・検定合格証の写しを出願書類として提出すること

※詳細についてはオープンキャンパスで相談すること

⑸本学主催の入学前セミナーに出席できる者

試験日程・試験地

出願期間	一次選考試験日	一次選考結果通知	二次選考試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　９月１日(木)～９月９日(金)＜必着＞ ※９月８日(木)＜消印有効＞ 持参　９月９日(金) ９時～17時	９月24日(土)	10月１日(土)	10月22日(土)	11月１日(火) ※Ｐ47参照	本学 (岡山)	一括手続 2022年11月15日(火) ＜消印有効＞

※９月10日以降に到着したものでも，９月８日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

選考は二段階選抜で行う。

学　部	学　科	募集人員	一次選考	試験時間
経営学部	経営学科	23名	書類審査（自己推薦書・調査書・出願資格を証明する書類）20点，小論文30点及び面接50点の合計点で合否を判定	10：00～10：45　小論文 (600字程度) 11：45～　個人面接

二次選考は一次選考合格者に対してのみ行う。受験票を持参すること。紛失した者は再度出力すること。

学　部	学　科	二　次　選　考
経営学部	経営学科	講義（30分）を聞いてレポートを書く（30分)。 「講義を聞いて関心を持ったところを１つ挙げ，それについて400字から600字程度で述べなさい。」

入学検定料　30,000円

出 願 書 類　出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

総合型選抜（基礎学力型）（併願可）　大学全学部共通

出願資格

人文科学部・経営学部

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵高等学校または中等教育学校後期課程在学中の学習成績が「全体の学習成績の状況」3.5以上で人物・学業ともに優れた者

教育学部

次に該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

薬学部

次に該当する者

⑴2021年３月以降高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　10月３日（月）～10月13日（木） ＜必着＞ ※10月12日（水）＜消印有効＞ 持参　10月13日（木）９時～17時	10月22日（土） 大短同日受験可	11月１日（火） ※Ｐ47参照	**本学（岡山）** **サテライト会場** 高松	一次手続 2022年11月15日（火） 二次手続 2022年12月21日（水） ＜消印有効＞

短期大学との同日受験は可能。
※10月14日以降に到着したものでも，10月12日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学　部	学　科	募集人員	選考方法	試験時間
人文科学部	表現文化学科	７名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書100点及び面接（志望理由書を含む）100点の合計点で合否を判定	10：00～11：10 適性検査 12：00～　個人面接 ※サテライト試験会場においては，適性検査終了後11時25分からすべてオンラインで面接を行う。
	実践英語学科	７名		
	総合歴史学科	７名		
教育学部	初等教育学科	10名		
	教育心理学科	７名		
経営学部	経営学科	12名		
薬学部	薬学科	13名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書（志望理由書を含む）50点及び面接50点の合計点で合否を判定	

出題範囲

学　部	適性検査　出題範囲
人文科学部 教育学部 経営学部	「国語総合」（古文・漢文を除く） 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」
薬学部	「化学基礎」・「化学」

入学検定料　30,000円

出願書類　出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

学校推薦選抜　面接併用タイプ（併願可）

出願資格

人文科学部

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵高等学校または中等教育学校後期課程在学中の学習成績が「全体の学習成績の状況」3.2以上で人物・学業ともに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

教育学部

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵人物・学業ともに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

経営学部

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵高等学校または中等教育学校後期課程在学中の学習成績が「全体の学習成績の状況」3.5以上で人物・学業ともに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

薬学部

次のいずれにも該当する者

⑴2021年３月以降高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵表現力及びリーダーシップに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　11月１日(火)～11月９日(水) ＜必着＞ ※11月８日(火)＜消印有効＞ 持参　11月９日(水)　９時～17時	学校推薦選抜 (基礎学力型) 11月17日(木) 学校推薦選抜 (小論文型) 11月18日(金)	12月１日(木) ※Ｐ47参照	**本学（岡山）** **サテライト会場** 松江・広島・高松・松山 福岡（教育･経営･薬のみ） 大阪・高知・那覇（いずれも薬のみ）	一次手続 2022年12月21日(水) 二次手続 2023年 1月10日(火) ＜消印有効＞

（注）学校推薦選抜は両日受験可（ただし，同じ学科で同日に面接併用タイプと面接なしタイプの併願はできない）。
また大学，短大を同日に受験することができる。
※11月10日以降に到着したものでも，11月８日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学校推薦選抜（面接併用タイプ-基礎学力型）

学　部	学　科	募集人員	選考方法	試験時間
人文科学部	表現文化学科	24名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書25点及び面接25点の合計点で合否を判定	10：00～11：10 適性検査 12：00～　個人面接 ※サテライト試験会場においては，適性検査終了後11時25分からすべてオンラインで面接を行う。
	実践英語学科	23名		
	総合歴史学科	24名		
教育学部	初等教育学科	25名		
	教育心理学科	10名		
経営学部	経営学科	44名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書20点及び面接30点の合計点で合否を判定	

※面接は個人面接　（学科に関わる口頭試問的な内容を含む）

学校推薦選抜（面接併用タイプ-小論文型）

学　部	学　科	募集人員	選考方法	試験時間
人文科学部	表現文化学科	３名	小論文（800字程度）100点と調査書25点及び面接25点の合計点で合否を判定	10：00～11：00　小論文 12：00～　個人面接 ※サテライト試験会場においては，小論文終了後11時15分からすべてオンラインで面接を行う（ただし，大阪，高知，那覇は対面で面接を行う）。
	実践英語学科	３名		
	総合歴史学科	３名		
教育学部	初等教育学科	４名	小論文（800字程度）100点と調査書50点及び面接50点の合計点で合否を判定	
	教育心理学科	３名		
経営学部	経営学科	５名	小論文（800字程度）100点と調査書20点及び面接30点の合計点で合否を判定	
薬学部	薬学科	３名	小論文（800字程度　科学的な知識及び思考力を問う内容を含む。）100点と調査書50点及び面接50点の合計点で合否を判定	

※面接は個人面接（学科に関わる口頭試問的な内容を含む）

学校推薦選抜（面接併用タイプ-基礎学力型）出題範囲

学　部	適性検査　出題範囲
人文科学部 教育学部 経営学部	「国語総合」（古文・漢文を除く） 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」

入学検定料　30,000円

ただし，学校推薦選抜（基礎学力型）及び（小論文型）で就実大学内の同一学科又は複数学科を両日受験する場合は，２日目の入学検定料を10,000円とする（面接併用タイプ，面接なしタイプを問わない）。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※両日受験する場合は，すべての志願票を一括で郵送すること。

特別推薦（指定校推薦選抜・併設校選抜）

本学が推薦を依頼する高等学校または中等教育学校を2023年３月卒業見込みの者で，本学を専願にする者

※詳細は依頼する学校に直接通知しているので，希望者は進路指導課又は担任の先生に確認すること。

学校推薦選抜　面接なしタイプ（併願可）

出願資格

教育学部（教育心理学科のみ）

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵人物・学業ともに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

薬学部

次のいずれにも該当する者

⑴2021年３月以降高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵表現力及びリーダーシップに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　11月１日(火)～11月９日(水) ＜必着＞ ※11月８日(火)＜消印有効＞ 持参　11月９日(水)　９時～17時	学校推薦選抜 (基礎学力型) 11月17日(木)	12月１日(木) ※Ｐ47参照	**本学（岡山）** **サテライト会場** 大阪・松江・広島・高松・松山・高知・福岡・那覇	一次手続 2022年12月21日(水) 二次手続 2023年 1月10日(火) ＜消印有効＞

（注）学校推薦選抜は両日受験可（ただし，同じ学科で同日に面接併用タイプと面接なしタイプの併願はできない）。
また大学，短大を同日に受験することができる。
※11月10日以降に到着したものでも，11月８日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学校推薦選抜（面接なしタイプ-基礎学力型）

学　部	学　科	募集人員	選考方法	試験時間
教育学部	教育心理学科	10名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書25点で合否を判定　※面接は実施しない	10：00～11：10 適性検査
薬学部	薬学科	24名	適性検査200点（解答はマーク方式）と調査書50点の合計点で合否を判定　※面接は実施しない	10：00～11：10 適性検査

学校推薦選抜（面接なしタイプ-基礎学力型）出題範囲

学　部	適性検査　出題範囲
教育学部 （教育心理学科のみ）	「国語総合」（古文・漢文を除く） 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」
薬学部	「化学基礎」・「化学」

入学検定料　30,000円

ただし，学校推薦選抜（基礎学力型）及び（小論文型）で就実大学内の同一学科又は複数学科を両日受験する場合は，２日目の入学検定料を10,000円とする（面接併用タイプ，面接なしタイプを問わない）。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※両日受験する場合は，すべての志願票を一括で郵送すること。

一般選抜　大学全学部共通

出願資格

次のいずれかに該当する者

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　１月５日(木)～１月20日(金) ＜必着＞ ※１月19日(木)＜消印有効＞ 持参　１月20日(金)　９時～17時	２月１日(水) ２月２日(木) ※Ａ日程２月１日(水) ※Ｂ日程２月２日(木)	２月11日(土) ※Ｐ47参照	**本学(岡山)** **サテライト会場** 津山・大阪・姫路・鳥取・松江・広島・山口・高松・松山・高知・福岡・那覇	一次手続 2023年２月24日(金) 二次手続 2023年３月10日(金) ＜消印有効＞

（注）一般選抜は，試験日選択制・両日受験可。また短大の一般選抜と同日に受験することができる。
人文科学部内・教育学部内及び人文科学部・教育学部・経営学部の３学部間で受験科目が適合する場合のみ，第二志望を認める。ただし，第二志望の選考は，第一志望が不合格であった場合に限り行い，その合格者のみに通知する。
※１月21日以降に到着したものでも，１月19日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学　部	選考方法
全　学　部	学力試験（解答はマーク方式）２科目の得点で合否を判定

募集人員及び試験科目

学　部	学　科	募集人員		試験教科目 必須	試験教科目 選択	配点	試験時間
人文科学部	表現文化学科	34名		『国語』100点	『国語』,『外国語』,『地理歴史』の中から必須教科以外の１科目を選択100点	200点満点	10：00～12：00(120分内で２教科目を同時に受験)
	実践英語学科	31名		『外国語』100点			
	総合歴史学科	34名		『地理歴史』100点			
教育学部	初等教育学科	Ａ日程	13名	『国語』100点,『外国語』100点	なし		
		Ｂ日程	12名	『国語』100点	『外国語』または『理科』（生物）から１科目選択100点		
	教育心理学科	Ａ日程	11名	『国語』100点,『外国語』100点	なし		
		Ｂ日程	11名	『外国語』100点	『国語』または『理科』（生物）から１科目選択100点		
経営学部	経営学科	Ａ日程	34名	『国語』100点,『外国語』100点	なし		
		Ｂ日程	33名	『国語』100点,『外国語』200点		300点満点	
薬学部	薬学科	Ａ日程	25名	『外国語』100点,『理科』（化学）150点	なし	250点満点	
		Ｂ日程	22名	『理科』（化学又は生物から１科目）150点	『外国語』,『数学』から１科目選択100点		

※人文科学部の募集人員は，各試験日の志願者数で按分する。

出題範囲

国　　語	「国語総合」「現代文Ｂ」「古典Ｂ」（すべて漢文を除く）
外　国　語	「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」
地理歴史	「日本史Ｂ」・「世界史Ｂ」のうち１科目選択
数　　学	「数学Ⅰ」「数学Ａ」「数学Ⅱ」「数学Ｂ」
理　　科	化学「化学基礎」「化学」　生物「生物基礎」「生物」

入学検定料　30,000円

ただし，一般選抜で就実大学内の同一学科又は複数学科を両日受験する場合は，２日目の入学検定料を10,000円とする。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※両日受験する場合は，すべての志願票を一括で郵送すること。

共通テスト利用選抜Ａ　　大学全学部共通

出願資格

2023年に実施される大学入学共通テストで本学が指定した教科･科目を受験し，次のいずれかに該当する者

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　１月５日(木)～１月20日(金) ＜必着＞ ※１月19日(木)＜消印有効＞ 持参　１月20日(金)　９時～17時	個別試験は課さない	２月11日(土) ※Ｐ47参照	一次手続 2023年２月24日(金) 二次手続 2023年３月10日(金) ＜消印有効＞

※１月21日以降に到着したものでも，１月19日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学　部	選考方法
全　学　部	指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定

募集人員及び試験科目

学　部	学　科	募集人員	試験教科目		試験科目数	配　点
			必須	選択		
人文科学部	表現文化学科	５名	『国語』200点	『外国語』「英語」（リスニングを除く），『地理歴史』，『公民』の中から１教科目を選択100点	2	300点満点
	実践英語学科	５名	『外国語』「英語」（リスニングを含む）200点	『国語』，『地理歴史』，『公民』の中から１教科目を選択100点	2	300点満点
	総合歴史学科	５名	『地理歴史』(「日本史Ｂ」･「世界史Ｂ」から１科目）200点	『国語』，『外国語』「英語」(リスニングを除く）から１教科目を選択100点	2	300点満点
教育学部	初等教育学科	３名	『国語』200点，『外国語』「英語」（リスニングを含む）100点	大学入学共通テストで受験したすべての教科・科目の中から必須科目以外の１教科目を選択100点	3	400点満点
	教育心理学科	２名	『国語』200点，『外国語』「英語」（リスニングを除く）100点			
経営学部	経営学科	３名	『外国語』「英語」（リスニングを含む）200点	『国語』または『数学』(「数学Ⅰ･数学Ａ」「数学Ⅱ・数学Ｂ」）から１教科目を選択200点	2	400点満点
薬学部	薬学科	７名	『理科』（「物理基礎」･「化学基礎」･「生物基礎」から２科目または「物理」「化学」「生物」から1科目）200点，『数学』（「数学Ⅰ・数学Ａ」「数学Ⅱ・数学Ｂ」）100点，『外国語』「英語」（リスニングを含む）100点	なし	3	400点満点

（注）人文科学部・教育学部・経営学部
国語は，実践英語学科・総合歴史学科の場合は，大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。
英語は，初等教育学科の場合は，大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。
地理歴史は，総合歴史学科の場合は，大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。
理科の基礎を付した科目は２科目で１科目として取り扱う。
薬学部
大学入学共通テストの配点　数学200点・英語200点をそれぞれ100点に，理科は100点を200点に換算する。

入学検定料　15,000円

ただし，同じ共通テスト利用選抜区分で就実大学内の複数学科に出願する場合，２学科目からの入学検定料を5,000円とする。

※短大との併願，一般選抜との併願及び別々の共通テスト利用選抜区分を複数回受験する場合は該当しない。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。
※同一入試区分で複数学科出願する場合はすべての志願票を一括で郵送すること。

共通テスト利用選抜Ｂ　　大学全学部共通

出願資格

2023年に実施される大学入学共通テストで本学が指定した教科･科目を受験し，次のいずれかに該当する者

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　２月９日(木)～２月22日(水) ＜必着＞ ※２月21日(火)＜消印有効＞ 持参　２月22日(水)　９時～17時	個別試験は課さない	３月３日(金) ※Ｐ47参照	一括手続 2023年３月10日(金) ＜消印有効＞

※２月23日以降に到着したものでも，２月21日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学　部	選考方法
人文科学部･教育学部･経営学部	指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定
薬　学　部	調査書※と指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定

募集人員及び試験科目

学　部	学　科	募集人員	試験科目		試験科目数	配　点
			必　須	選　択		
人文科学部	表現文化学科	２名	『国語』　200点	大学入学共通テストで受験したすべての教科・科目の中から必須教科目以外の１教科目　100点 ※『外国語』「英語」はリスニングを除く ※総合歴史学科の場合は，『地理歴史』『公民』を除く	2	300点満点
	実践英語学科	２名	『外国語』「英語」（リスニングを含む）200点			
	総合歴史学科	２名	『地理歴史』(「日本史Ｂ」･「世界史Ｂ」から１科目）200点			
教育学部	初等教育学科	３名	『国語』100点 『外国語』「英語」（リスニングを含む）100点		3	300点満点
	教育心理学科	２名	『国語』100点 『外国語』「英語」（リスニングを除く）100点			
経営学部	経営学科	３名	『外国語』「英語」（リスニングを含む）200点		2	300点満点
薬　学　部	薬　学　科	３名	『理科』(「物理基礎」･「化学基礎」･「生物基礎」から２科目または「物理」･「化学」･「生物」から１科目）200点，調査書※30点	『国語』(近代以降の文章)，『外国語』「英語」（リスニングを含む），『数学』（「数学Ⅰ・数学Ａ」「数学Ⅱ・数学Ｂ」）から１教科目　100点	2	330点満点

※調査書を提出できない場合（高卒認定試験合格者，卒業後5年以上経過者）は別の書類（書式は任意）を調査書に代えて評価する（P45参照）。

（注）　人文科学部・教育学部・経営学部

国語は，表現文化学科以外の場合は，大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。

英語は，初等教育学科の場合，大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。

地理歴史は，総合歴史学科の場合，大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。

理科の基礎を付した科目は２科目で１科目として取り扱う。

薬学部

国語・数学・英語は，大学入学共通テストの配点200点を100点に，理科は，100点を200点に換算する。

入学検定料　15,000円

ただし，同じ大学入学共通テスト利用選抜区分で就実大学内の複数学科に出願する場合，２学科目からの入学検定料を5,000円とする。

※短大との併願，出願期間の異なる大学入学共通テスト利用選抜を複数回受験する場合は該当しない。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※同一入試区分で複数学科出願する場合はすべての志願票を一括で郵送すること。

共通テスト利用選抜Ｃ　　大学全学部共通

出願資格

2023年に実施される大学入学共通テストで本学が指定した教科･科目を受験し，次のいずれかに該当する者

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　３月３日(金)～３月９日(木) ＜必着＞ ※３月８日(水)＜消印有効＞ 持参　３月９日(木)　９時～17時	個別試験は課さない	３月18日(土) ※Ｐ47参照	一括手続 2023年３月24日(金) ＜必着＞

※３月10日以降に到着したものでも，３月８日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学部・学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P14－20参照）で確認すること。

学　部	選考方法
全学部	調査書※と指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定

※調査書を提出できない場合（高卒認定試験合格者，卒業後５年以上経過者）は別の書類（書式は任意）を調査書に代えて評価する（P45参照）。

募集人員及び試験科目

学　部	学　科	募集人員	選考方法	試験科目数	配　点
人文科学部	表現文化学科	２名	『国語』，『外国語』「英語」（リスニングを除く）２教科目から１教科目　100点と調査書　20点	1	120点満点
	実践英語学科	２名	『外国語』「英語」（リスニングを含む）100点と調査書　20点	1	120点満点
	総合歴史学科	２名	『国語』，『地理歴史』（「日本史Ｂ」･「世界史Ｂ」）３教科目から１教科目　100点と調査書　20点	1	120点満点
教育学部	初等教育学科	２名	『国語』，『外国語』「英語」（リスニングを含む）２教科目から１教科目　100点と調査書　10点	1	110点満点
	教育心理学科	２名	『国語』，『外国語』「英語」（リスニングを除く）２教科目から１教科目　100点と調査書　10点	1	110点満点
経営学部	経営学科	３名	『外国語』「英語」（リスニングを含む）100点と調査書　20点	1	120点満点
薬学部	薬学科	３名	『理科』（「物理基礎」･「化学基礎」･「生物基礎」から２科目又は「物理」･「化学」･「生物」から１科目）から１科目　100点と調査書　10点	1	110点満点

（注）国語は，大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。
英語は，実践英語学科・初等教育学科・経営学科の場合は，大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。

入学検定料　15,000円

ただし，同じ共通テスト利用選抜区分で就実大学内の複数学科に出願する場合，２学科目からの入学検定料を5,000円とする。

※短大と併願する場合は該当しない。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※同一入試区分で複数学科出願する場合はすべての志願票を一括で郵送すること。

2023年度　就実短期大学入学試験要項

短期大学のアドミッション・ポリシー（入学者の受入れ方針）

本学の教育理念を理解した，次のような人材を広く受け入れる。

1　本学における専門教育課程での修学に必要な高等学校卒業相当の基礎学力を有している人
2　本学の教育分野に興味と関心を持ち，主体的に考え学ぼうとする学習意欲と目的を有している人
3　他者と協働して地域社会に貢献する意欲がある人

幼児教育学科アドミッション・ポリシー（入学者の受入れ方針）

＜求める学生像＞

・人が好きで，保育者として社会に貢献したいと考えている人
・乳幼児，保護者，保育者を取り巻く問題に関心がある人
・人と交流することに楽しみを感じ，社会のルールを守り協調する気持ちのある人
・難しいこと・苦手なことにも，チャレンジしたり努力したりする意欲のある人

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

○知識・技能
　・本学科での修学に必要な高等学校卒業相当の基礎学力を有している
○思考力・判断力・表現力
　・自ら考え，行動し，誠実に問題解決を試みる力を有している
○主体性・多様性・協働性
　・社会のルールを守り，他者と協働することができる
　・目標に向かって，根気強く，誠実に努力することができる

＜入試方法についての方針＞

短期大学教育に必要な基礎的資質能力を多面的に判断するため，以下の選抜方式を実施して入学者の選抜を行う。

総合型選抜（AO）では，エントリーシートで「思考力・判断力・表現力」を，実技試験※・面接で「入学後の意欲・主体性・協働する態度」を重視し，総合的に判断する。

総合型選抜（基礎学力型）・学校推薦選抜（基礎学力型）では，適性検査で「基礎的知識・思考力・判断力」を，学校推薦選抜（小論文型）では小論文で「思考力・判断力・表現力」を重視し，これらの選抜ではあわせて面接と調査書で「入学後の意欲・主体性・協働する態度」を重視して総合的に判断する。

一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜では，「基礎的知識・思考力・判断力」を重視し，共通テスト利用選抜Ｃではあわせて調査書で「主体性・協働する態度」を重視し判断する。

※社会情勢によっては変更となる場合がある。

生活実践科学科のアドミッション・ポリシー（入学者の受入れ方針）

＜求める学生像＞

・生活の質の向上に関心があり，そのための知識・技術を取得しようとする学習意欲を有している人
・生活に関する課題について自ら考え解決しようとする意欲がある人
・協調性・柔軟性があり他者と協働して地域社会に貢献したいと考えている人

＜入学者に求める知識・技能・能力・態度＞

○知識・技能
　本学科での修学に必要な高等学校卒業相当の基礎学力を有している
○思考力・判断力・表現力

様々な課題について，基礎学力を用いて考え行動する力を有している

○主体性・多様性・協働性

他者と協働して地域社会に貢献する意欲がある

＜入試方法についての方針＞

短期大学教育に必要な基礎的資質能力等を多面的に判断するため，以下の選抜方式を実施して入学者の選抜を行う。

総合型選抜（AO）では，エントリーシートで「思考力･判断力･表現力」を，面接で「入学後の意欲･主体性･協働する態度」を重視し，総合的に判断する。

総合型選抜（基礎学力型）・学校推薦選抜（基礎学力型）では，適性検査で「基礎的知識・思考力・判断力」を，学校推薦選抜（小論文型）では小論文で「思考力・判断力・表現力」を重視し，これらの選抜ではあわせて面接と調査書で「入学後の意欲・主体性・協働する態度」を重視して総合的に判断する。

一般選抜・共通テスト利用選抜では，「基礎的知識・思考力・判断力」を重視し，共通テスト利用選抜Ｃではあわせて調査書で「主体性・協働する態度」を重視し判断する。

就実短期大学特待生制度（他大学との併願可）

趣旨

この制度は入学試験の成績により特待生として選考された学生に，在学期間の授業料を減免することで，入学後の学業の奨励と学習意欲の高揚を図り，本学のリーダー的存在となることを期待する。また，学生生活における様々な行事や学生間の交流，短期大学の教育広報活動等に積極的に参加し，他の学生の模範となることを期待する。

１．学費免除の範囲

入学年度から２年間，授業料のうち年額240,000円を免除する。

ただし，１学年末に学業成績及び生活態度を総合的に評価し，結果によっては特待生の権利を取り消すことがある。

２．特待生の種類と候補者数

２年間の**授業料のうち年額240,000円免除（Ａ特待生）**

学校推薦選抜（基礎学力型）及び指定校推薦選抜の合格者のうち成績上位者

幼児教育学科	**５名以内**
生活実践科学科	**５名以内**

３．発表

特待生には合格通知と一緒に特待生候補者通知書を送付する。

４．入学手続

所定の手続をもって特待生入学を認める。

５．特待生の資格を維持するための条件

・原則として，卒業要件科目の平均点が80点以上*であること。

＊学業成績は，100点満点とし，60点以上を合格とすることを本学の学則で規定している。

総合型選抜（ＡＯ）（専願制）

本学では，総合型選抜（AO）は学修の目的を明確に持った人を募集する入試として位置づけている。「入学後に何を学びたいのか。」「なぜそれを学びたいのか。」「高校時代に学んだことを活かしてどのような大学生活を送りたいのか。」など，入学後の意欲を判断するため面接を中心に合否判定をする。

出願までの流れ

幼児教育学科　①は Web でも可能。ホームページを参照のこと。

①**面談**　６月19日，７月16日，17日，８月20日･21日のオープンキャンパスまたは９月10日（土）の説明会に参加し，学科説明会･総合型選抜（AO）説明会参加後に面談。その際に面接日時を決定。エントリーシート配付。

②エントリーシートに必要事項を記入し，クラス担任または進路指導の先生に押印してもらったものを，面接20分前までに控室に持参。　**面接日　８月６日（土），８月27日（土），9月24日（土）**　１人約20分程度の実技・個人面接（社会情勢によっては変更となる場合がある）。

③**出願許可の判定**　８月10日（水），９月１日（木），10月１日（土）出願を許可する者に必要書類を送付。

④本学科に進学を希望する者は，**出願期間内にインターネット出願により登録し，出願書類を提出**。出願した時点で専願となる。※入学検定料が必要

⑤**合否判定**　来学の必要はない。出願資格を満たしている者に合格通知を送付する。

生活実践科学科　①は Web でも可能。ホームページを参照のこと。

①**面談**　６月19日，７月16日，17日，８月20日･21日のオープンキャンパスまたは９月10日（土）の説明会に参加し，学科説明会･総合型選抜（AO）説明会参加後に面談。その際に面接日時を決定し，エントリーシート配付。

②エントリーシートに必要事項を記入し，クラス担任または進路指導の先生に押印してもらったものを，面接20分前までに控室に持参。　**面接日　８月６日（土），８月27日（土），９月24日（土）**
１人約20分程度の個人面接

③出願許可の判定　８月10日（水），９月１日（木），10月１日（土）　出願を許可する者に必要書類を送付。

④本学科に進学を希望する者は，**出願期間内にインターネット出願により登録し，出願書類を提出**。出願した時点で専願となる。※入学検定料が必要

⑤**合否判定**　来学の必要はない。出願資格を満たしている者に合格通知を送付する。

出願資格

出願許可を受けた者で，次のいずれにも該当する者

⑴本学を専願とする者で，各学科が求める人材に合致し，入学後の学修目的が明確な者（入学辞退はできない）

⑵高等学校または中等教育学校後期課程の全日制課程を2023年３月卒業見込みの者

⑶高等学校または中等教育学校後期課程在学中の学習成績「全体の学習成績の状況」が3.2以上の者で，人物・学業ともに優れた者

⑷高等学校または中等教育学校後期課程の１年生から３年生１学期（前期）末までの欠席日数が15日以内の者
※特別な事情がある場合は，オープンキャンパス等で事前に相談すること。

⑸本学主催の入学前セミナーに出席できる者

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　10月３日（月）～10月13日（木） ＜必着＞ ※10月12日（水）＜消印有効＞ 持参　10月13日（木）９時～17時	10月22日（土） 来学不要	11月１日（火） ※Ｐ47参照	一括手続 2022年11月15日（火） ＜消印有効＞

※10月14日以降に到着したものでも，10月12日以前の消印があるものは受理する。

試験日は提出書類により出願資格の審査を行う。来学の必要はない。上記出願資格を満たしている者に合格通知を送付する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学　科	募集人員	選考方法
幼児教育学科	35名	書類審査（エントリーシート）及び実施済みの面接（幼児教育学科は実技・面接）結果
生活実践科学科	27名	

一度，出願不許可となった者は，その後実施する総合型選抜（AO）への再エントリーは認めない。

入学検定料　25,000円

出願書類　出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

総合型選抜（基礎学力型）（併願可）

出願資格

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵高等学校または中等教育学校後期課程在学中の学習成績「全体の学習成績の状況」が，3.2以上の者

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　10月３日（月）～10月13日（木） ＜必着＞ ※10月12日（水）＜消印有効＞ 持参　10月13日（木）９時～17時	10月22日（土） 大短同日受験可	11月１日（火） ※Ｐ47参照	**本学（岡山）** **サテライト会場** 高松	一次手続 2022年11月15日（火） 二次手続 2022年12月21日（水） ＜消印有効＞

※10月14日以降に到着したものでも，10月12日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学　科	募集人員	選考方法	試験時間
幼児教育学科	12名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書100点及び面接（志望理由書を含む）100点の合計点で合否を判定	13：00～14：00　適性検査 14：30～　個人面接 ※サテライト試験会場においては，適性検査終了後14時15分からすべてオンラインで面接を行う。
生活実践科学科	10名		

出題範囲

学　科	適性検査出題範囲
全　学　科	「国語総合」（古文・漢文を除く）

入学検定料

25,000円

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

学校推薦選抜（併願可）

出願資格

次のいずれにも該当する者

⑴2023年３月高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込みの者

⑵高等学校または中等教育学校後期課程在学中の学習成績「全体の学習成績の状況」が3.2以上の者

⑶人物・学業ともに優れ，出身学校長の推薦を受けた者

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　11月１日(火)～11月９日(水) ＜必着＞ ※11月８日(火)＜消印有効＞ 持参　11月９日(水)　９時～17時	学校推薦選抜 （基礎学力型） 11月17日(木) 学校推薦選抜 （小論文型） 11月18日(金)	12月１日(木) ※Ｐ47参照	**本学（岡山）** **サテライト会場** 松江・広島・ 高松・松山	一次手続 2022年12月21日(水) 二次手続 2023年１月10日(火) ＜消印有効＞

学校推薦選抜は，両日受験可。また短大・大学を同日に受験できる。
※11月10日以降に到着したものでも，11月８日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学校推薦選抜（基礎学力型）

学　科	募集人員	選考方法	試験時間
幼児教育学科	35名	適性検査100点（解答はマーク方式）と調査書50点及び面接50点の合計点で合否を判定	13：00～14：00　適性検査 14：30～　個人面接 ※サテライト試験会場においては，適性検査終了後14時15分からすべてオンラインで面接を行う。
生活実践科学科	25名		

学校推薦選抜（小論文型）

学　科	募集人員	選考方法	試験時間
幼児教育学科	２名	小論文（800字程度）50点と面接50点及び調査書50点の合計点で合否を判定	13：00～14：00　小論文 14：30～　個人面接 ※サテライト試験会場においては，小論文終了後14時15分からすべてオンラインで面接を行う。
生活実践科学科	２名		

学校推薦選抜（基礎学力型）出題範囲

学　科	適性検査出題範囲
全　学　科	「国語総合」（古文・漢文を除く）

入学検定料　25,000円

ただし，学校推薦選抜（基礎学力型）及び（小論文型）で就実短期大学内の同一学科又は複数学科を両日受験する場合は，２日目の入学検定料を10,000円とする。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※両日受験する場合は，すべての志願票を一括で郵送すること。

特別推薦（指定校推薦選抜・併設校選抜）

本学が推薦を依頼する高等学校または中等教育学校後期課程を2023年３月卒業見込みの者で，本学を専願とする者

※詳細は依頼する出身学校に直接通知しているので，希望者は進路指導課又は担任の先生に確認すること。

一般選抜

出願資格

次のいずれかに該当する者。

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程・試験地

出願期間	試験日	合格発表日	試験地	入学手続
郵送　１月５日(木)～１月20日(金) ＜必着＞ ※１月19日(木)＜消印有効＞ 持参　１月20日(金)　９時～17時	２月１日(水)	２月11日(土) ※Ｐ47参照	**本学（岡山）** **サテライト会場** 津山・姫路 松江・広島 高松・松山	一次手続 2023年２月24日(金) 二次手続 2023年３月10日(金) ＜消印有効＞

(注) 大学の一般選抜と同日に受験することができる。
※１月21日以降に到着したものでも，１月19日以前の消印があるものは受理する。

募集人員及び選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学　科	募集人員	選考方法	試験時間
幼児教育学科	10名	『国語』100点の得点で合否を判定（解答はマーク方式） ※調査書は参考程度	13：00～14：00
生活実践科学科	10名		

出題範囲

教科目	出題範囲
国　　語	「国語総合」(古文・漢文を除く)

入学検定料　25,000円

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※両日受験する場合は，すべての志願票を一括で郵送すること。

共通テスト利用選抜Ａ

出願資格

2023年に実施される大学入学共通テストで本学が指定した教科･科目を受験し，次のいずれかに該当する者

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　１月５日(木)～１月20日(金) ＜必着＞ ※１月19日(木)＜消印有効＞ 持参　１月20日(金)　９時～17時	個別試験は課さない	２月11日(土) ※Ｐ47参照	一次手続 2023年２月24日（金） 二次手続 2023年３月10日（金） ＜消印有効＞

※１月21日以降に到着したものでも，１月19日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学　科	選考方法
全　学　科	指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定

募集人員及び試験科目

学　　科	募集人員	試験科目	科目数	配　点
幼児教育学科	２名	『国語』（近代以降の文章），『外国語』（「英語」･「ドイツ語」･「フランス語」･「中国語」･「韓国語」）の中から１科目を選択100点（英語はリスニングを除く）	1	100点満点
生活実践科学科	２名			

入学検定料　10,000円

就実短期大学内で併願する場合は，**併願する学科の入学検定料を5,000円とする。**

※大学との併願，一般選抜と併願及び出願期間の異なる大学入学共通テスト利用選抜を複数回受験する場合は該当しない。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※同一入試区分で複数学科出願する場合はすべての志願票を一括で郵送すること。

共通テスト利用選抜Ｂ

出願資格

2023年に実施される大学入学共通テストで本学が指定した教科･科目を受験し，次のいずれかに該当する者

⑴高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

⑵通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

⑶学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　２月９日(木)～２月22日(水) ＜必着＞ ※２月21日(火)＜消印有効＞ 持参　２月22日(水)　９時～17時	個別試験は課さない	３月３日(金) ※Ｐ47参照	一括手続 2023年３月10日(金) ＜消印有効＞

※２月23日以降に到着したものでも，２月21日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学　科	選考方法
全　学　科	指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定

募集人員及び試験科目

学　　科	募集人員	試験科目	科目数	配　点
幼児教育学科	２名	『国語』（近代以降の文章），『外国語』（「英語」･「ドイツ語」･「フランス語」･「中国語」･「韓国語」）の中から１科目を選択100点（英語はリスニングを除く）	1	100点満点
生活実践科学科	２名			

入学検定料　10,000円

就実短期大学内で併願する場合は，**併願する学科の入学検定料を5,000円とする。**

※大学との併願，出願期間の異なる大学入学共通テスト利用選抜を複数回受験する場合は該当しない。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※同一入試区分で複数学科出願する場合はすべての志願票を一括で郵送すること。

共通テスト利用選抜C

出願資格

2023年に実施される大学入学共通テストで本学が指定した教科･科目を受験し，次のいずれかに該当する者

(1)高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者及び2023年３月卒業見込みの者

(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年３月修了見込みの者

(3)学校教育法施行規則第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年３月31日までにこれに該当する者　Ｐ43参照

試験日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続
郵送　３月３日(金)～３月９日(木) ＜必着＞ ※３月８日(水)＜消印有効＞ 持参　３月９日(木)　９時～17時	個別試験は課さない	３月18日(土) ※Ｐ47参照	一括手続 2023年３月24日(金) **＜必着＞**

※３月10日以降に到着したものでも，３月８日以前の消印があるものは受理する。

選考方法

選考のポイントについては，各学科のアドミッション・ポリシー（求める人材）＜入試方法についての方針＞（P33－34参照）で確認すること。

学　科	選考方法
全　学　科	調査書※と指定された教科・科目の中から大学入学共通テストの高得点科目を本学が選択し合否を判定

※調査書を提出できない場合（高卒認定試験合格者，卒業後５年以上経過者）は別の書類（書式は任意）を調査書に代えて評価する（P45参照）。

募集人員及び試験科目

学　　科	募集人員	試験科目	科目数	配　点
幼児教育学科	２名	大学入学共通テストで受験したすべての教科目の中から１教科目を選択100点と調査書20点	1	120点満点
生活実践科学科	２名			

（注）英語はリスニングを除く。
国語は，近代以降の文章。
理科の基礎を付した科目は２科目で１科目として取り扱う。

入学検定料　10,000円

就実短期大学内で併願する場合は，**併願する学科の入学検定料を5,000円とする。**

※大学との併願をする場合は該当しない。

出願書類

出願書類（Ｐ45参照）は，定められた期間内に必ず簡易書留速達で送付すること。

※同一入試区分で複数学科出願する場合はすべての志願票を一括で郵送すること。

■ 共 通 事 項

高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

⑴外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（2023年３月31日までにこれに該当する見込みの者を含む）
⑵文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2023年３月31日までにこれに該当する見込みの者を含む）
⑶専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2023年３月31日までにこれに該当する見込みの者を含む）
⑷文部科学大臣の指定した者（2023年３月31日までにこれに該当する見込みの者を含む）
⑸高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2023年３月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
⑹大学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業したと同等以上の学力があると認めた者で，2023年４月１日までに18歳に達する者

入学資格審査

上記⑹に該当する者として，出願を希望する者は，事前に入学資格審査を受けて入学資格を認められた場合に限り出願することができる。「高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者または卒業見込みの者」も含まれる。該当者は，本学入試課に事前に連絡の上，出願しようとする入試区分の出願開始日より１か月前までに，資格審査に必要な書類を入試課宛に送付し審査を受けておくこと。

心身に障がいのある人等への特別措置

心身の障がいや不慮の事故による負傷者・疾病者で，受験時または入学後の就学に特別な配慮や措置を希望する場合は、出願前に本学入試課へ問い合わせること。（入学試験の合否に影響を及ぼすことはない。）なお、試験時間の延長や別室受験等の特別措置を希望する場合は、本学会場のみとなる場合があるので、必ず事前に相談すること。

入学試験における感染症（新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ等）への対応について

Ⅰ．学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ・はしか等）にかかり，治癒していない場合，その感染症が他の受験生に拡がるおそれがあるため受験を認めない。
Ⅱ．学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ・はしか等）にかかり，治癒していないことを理由として本学入学試験を欠席する場合は，申請により当該入学試験（欠席日分）にかかる入学検定料を返還する。なお，併願受験により入学検定料が割引されている場合は，支払われた入学検定料と受験した分との差額を返還する。

〈入学検定料返還の申請方法〉
１．欠席する入学試験実施日当日の９：00～16：00の間に，電話にて入試課へ連絡する。
　注：受付期間内に連絡することなく欠席した場合は，通常の欠席として取り扱い，入学検定料の返還はしない。
２．下記の申請書類を提出する。
　①入学検定料返還申請書〈本学指定様式：電話による申請受付後に本学より送付〉
　②診断書〈病名（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名）と加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの〉

個人情報の取り扱いについて

本学は「個人情報保護に関する法律」及び関係法令を遵守し，個人情報の保護に努める。

資料請求や出願により収集した個人情報は，本学からの情報提供，入学試験の実施，合格発表，入学手続，入学前教育，入学案内，統計資料の調査・作成及び本学での学生生活関連業務に必要とされる範囲で収集し利用する。なお，前述の業務等について，その一部を業者に委託することがあるが，個人情報の安全管理のための必要な措置を義務づけるなど適切な指導と管理を行っている。委託業者は本学と個人情報に関する覚書等を締結しており，委託業務を越えた業務を行うことはない。総合型選抜・学校推薦選抜については，出身学校長宛にも合否結果を郵送（速達）して通知する。また，一般選抜･共通テスト利用選抜においては，インターネット出願登録時に許可を得た者について同様に出身学校長宛にも合否結果を郵送して通知する。

出願に関する諸注意

○出願における注意事項

⑴インターネット出願で登録したデータは，入学検定料の支払いがされないまま納付期間を過ぎると無効となるので注意すること。

⑵インターネット出願で氏名や住所などの個人情報を入力する際は，JIS 第１水準・JIS 第２水準以外の漢字はエラーになることがある。その場合は代替え文字を入力し，出力した志願票に赤で正しい漢字を追記すること。合格通知に正しい漢字が反映されていない場合は，入学後に申し出ること。

⑶出願書類に虚偽の記載事項や記入漏れがある場合，合格取り消しとなることがある。

⑷**インターネット出願登録後の試験日，志望学科，受験教科･科目及び試験地の変更は一切認めない。また，一度受理した書類の返還請求にも応じない。**

⑸入学検定料

学校推薦選抜・一般選抜　一般選抜での両日受験や同じ共通テスト利用選抜区分内で併願する場合，入学検定料は下表のとおりである。※大学と短大の併願については入学検定料の割引はない。

	１学科目	２学科目
学校推薦選抜で大学を２日間受験	30,000円	10,000円
学校推薦選抜で短大を２日間受験	25,000円	10,000円
一般選抜で大学を２日間受験	30,000円	10,000円
一般選抜で大学と短大のそれぞれ１学科を受験	大学30,000円＋短大25,000円	
一般選抜と共通テスト利用選抜でそれぞれ１学科を受験	大学30,000円＋15,000円 短大25,000円＋10,000円	
同じ共通テスト利用選抜区分で大学２学科を受験	15,000円	5,000円
同じ共通テスト利用選抜区分で短大２学科を受験	10,000円	5,000円
同じ共通テスト利用選抜区分で大学と短大のそれぞれ１学科を受験	大学15,000円＋短大10,000円	

○出願書類の提出

入学検定料を納入後，各入試区分で指定する以下の必要書類を封入し，定められた期間内に簡易書留速達で送付すること。**受験票（総合型選抜（AO）・共通テスト利用選抜の場合は出願受理票）は，Ｐ５に記載した期日以降に本人がインターネット出願サイトから出力すること。**試験日の３日前までに受験票（共通テスト利用選抜の場合は，出願受理票）が出力できない場合は，必ず本学入試課に問い合わせること。

⑴志願票

入学検定料振込後に出力した志願票（提出用）すべてを，他の書類とともに封筒に入れ，定められた期間内に本学に郵送すること。

⑵調査書

①各教科の「学習成績の状況」を記入したもので，出身学校長が６か月以内に作成し厳封したもの。（開封無効）

②廃校，被災，その他事情により出身学校の調査書が得られない場合は，これに代わる証明書を提出すること。

③高等学校等を卒業後５年以上が経過し提出できない場合は，卒業証明書を提出すること。

④高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は，合格証明書又は合格成績証明書を提出すること。2023年３月31日までに合格見込みの場合は，合格見込成績証明書を提出すること。

⑤高等専門学校を３年次修了で受験する場合は，調査書と３年生課程修了見込証明書を提出すること。

⑥外国における高等学校を卒業した者は，卒業証明書と成績証明書を提出すること。また，外国と日本の高等学校に在学していた場合は，在学全期間の成績証明書と日本の高等学校の調査書を提出すること。
⑦調査書・証明書等は６か月以内に発行されたものであること。

⑶推薦書
学校推薦選抜に出願する者は，本学インターネット出願サイトからダウンロードした推薦書を使用し，出身学校長が作成したものを提出すること。大学と短大及び（基礎学力型）と（小論文型）は別用紙なので注意すること。

⑷志望理由書
総合型選抜（基礎学力型）に出願する者は，指定された本学 Web サイトからダウンロードした志望理由書を使用し作成すること。黒ペン又は黒のボールペン等で自書のこと。

⑸共通テスト利用選抜を受験する場合は，大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を志願票に貼付すること。複数学科出願する場合は，それぞれの志願票に貼付し提出すること。

出願書類（すべてモノクロ・カラーのどちらでも可）

入試区分	志願票 ※１	令和５年度大学入学 共通テスト成績請求票	調査書 ※２	自己 推薦書 ※３	出願資格を 証明する書類 ※４	志望 理由書	推薦書 ※５
総合型選抜 （自己アピール型）	○		○	○	○		
総合型選抜 （資格・検定型）	○		○	○	○		
総合型選抜（AO）	○		○				
総合型選抜 （基礎学力型）	○		○			○	
学校推薦選抜※６	○		○				○
一般選抜	○		○				
共通テスト利用選抜 A・B・C	○	○ 志願票に貼付	○				

※１　「志願票」は出願登録・入学検定料納入後に，システムにより出力したもの
※２　調査書は出身学校長が作成し厳封したもの（開封無効）P44参照。また，大学・短大とも共通テスト利用選抜Ｂ又はＣで調査書を提出できない場合は，調査書に代えて次の書類を提出すること（書式は任意）。

人文科学部	調査書の「活動の記録」に相当するものを箇条書きで記す。その活動を証明する書類も添付する。
教育学部	調査書の「活動の記録」に相当するものを箇条書きで記す。その活動を証明する書類も添付する。
経営学部	高等学校入学に相当する年齢からこれまでに，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をもって活動・経験をしてきたと受験生本人が考えていることについて，600字以内で記す。
薬学部	自身がこれまでに経験した「主体性を持って多様な人々と協働して学んだこと」について，500字以内で記す。
幼児教育学科	アドミッション・ポリシー（P33）を参照し，自身が『幼児教育学科の求める学生像』に特に合致していると思われる項目について挙げ，その理由について，600字以内で具体的に記述する。（記述内容を証明する資料等がある場合には添付する。）
生活実践科学科	高等学校入学に相当する年齢からこれまでに，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をもって活動・経験をしてきたと受験生本人が考えていることについて，600字以内で記す。

※３　自己推薦書は指定された本学 Web サイトからダウンロードし志願者本人が作成したもの。次の①～②について各項目別にできるだけ具体的に記述すること。人文科学部・経営学部は1,600字以内，教育学部は800字以内で作成すること。
（注）黒ペン又は黒ボールペンで自筆のこと。
①自己アピール
②入学後勉強したいこと，および将来の目標
※４　出願資格を証明する書類は指定された本学Webサイトからダウンロードし志願者本人が作成したもの。
※５　推薦書はダウンロードし，出身学校長が作成したもの
推薦書は大学と短大，学校推薦選抜（基礎学力型）と（小論文型）で用紙が異なるので注意すること
※６　面接併用タイプ，面接なしタイプ共通

○出願書類の必要枚数について
・**志願票**　受験する**すべての志願票**を出力し送付すること。また，控えは各自で保管すること。
・**志望理由書**　大学と短大を併願する場合は，指定された本学 Web サイトからダウンロードしてそれぞれ作成し，提出すること。人文科学部･教育学部･経営学部･短期大学は800字以内，薬学部は1,200字以内。

共通

・**調査書**　１回の出願ごとに１通必要。ただし，以下の入試区分に複数の区分・日程または学科を出願する場合で，かつ同一封筒に封入して郵送する場合には調査書は１通でよい。
・学校推薦選抜で両日受験する場合，及び大学・短大を併願する場合
・一般選抜を両日受験する場合，及び大学・短大を併願する場合
・一般選抜と共通テスト利用選抜Ａを併願する場合
・同一の共通テスト利用選抜区分で複数学科に出願する場合
※共通テスト利用選抜Ａ・Ｂなど出願期間が異なる入試区分を受験する場合は，各入試区分につき１通必要

・**推薦書**　学校推薦選抜を併願する場合，大学・短大及び（基礎学力型）と（小論文型）各１枚必要。

・**大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）**
共通テスト利用選抜で出願する場合は，すべての志願票に各１枚貼付

・**出願書類送付用封筒**
角２サイズ（24cm×33.2cm）の封筒に出力した宛名ラベルを貼付し，必要書類を同封し，簡易書留速達で郵送する。
大学と短大の併願や，両日受験，一般選抜と共通テスト利用選抜Ａなど同一出願期間内に出願できる入試区分で出願する場合は，１通の封筒に出願書類を同封してよい。

○出願書類提出先
〒703-8516　岡山市中区西川原一丁目６番１号
就実大学・就実短期大学　入試課

受験に関する諸注意

○下見
本学（岡山）会場のみ試験前日（日曜日･休日の場合は前々日）に下見は可能だが，建物内へは入れない。
下見時間（午前９時から午後５時まで）

○試験当日の開門・入館可能時刻・入室開始時間
本学（岡山）会場　開門時刻　午前８時30分
入室開始は試験開始時間の受験票で通知する時間とする。試験開始の20分前までに入室すること
サテライト試験会場　入館可能時刻　　午前９時10分　入室開始は，試験監督の指示に従うこと

○受験票
当日必ず持参し，試験室では机上に置くこと。万一忘れたり紛失した場合は係員に申し出ること。

○遅刻
遅刻者の試験室への入室は，試験開始後20分まで認めるが，試験時間は当該試験終了時刻までとする。雪害等の交通機関への影響に十分留意し，試験開始時刻に遅れないように注意すること。
大雪，地震，その他不可抗力による事故等が発生した場合，試験開始時刻の繰り下げを行うことがある。試験開始時刻に間に合わないことが予想される場合は，**本学入試課**に連絡すること。

○受験上の注意
⑴試験開始後は，終了するまで退室できない。
⑵マーク方式の解答は黒鉛筆（H, HB, F のいずれか）と，プラスチック製消しゴムを使用すること。「H,HB,F の黒鉛筆以外のもの」「シャープペンシル」を使用した場合，解答が読み取れなかったり，読みづらいことがあるので，使用しないこと。
⑶試験場の机に置ける物は，受験票，黒鉛筆等，鉛筆キャップ，プラスチック製消しゴム，鉛筆削り，時計（辞書，電卓，端末等の機能のあるものや，それらの機能の有無が判別しづらい物・秒針音のするものを除く），眼鏡，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけとりだしたもの），目薬とする。また，耳せんについては監督者の指示が聞き取れない場合があるので，使用は認めない。
⑷携帯電話等の電源及び時計のアラームは必ず切っておくこと。

⑸試験室内において，監督者の指示に従わない場合は，不正行為とみなし退出を命じることがある。
⑹試験室以外での受験はできない。
⑺試験開始から終了まで退出できない。
⑻試験中の生活騒音及びサテライト試験会場での他の利用者の発する生活騒音については特別な対応はしない。また，試験場の違いによる空調･照明などの設備の違いについても，合否判定の際に一切考慮しない。
⑼サテライト試験会場への問い合わせはできない。不明な点は，本学入試課へ問い合わせること。また，試験会場には付添者控室はないので注意すること。
⑽試験場によっては時計がないところがある。各自で用意すること。ただし，携帯電話などを時計として使用することはできない。
⑾昼食は必要に応じて各自で用意すること。

合格発表について

⑴合格者には合格通知書を本人宛に郵送する。発表日に発送するので受け取りには１～２日を要する（郵便事情により３～４日かかる場合もある）。**万が一合格通知が届かない場合は，本学入試課宛に連絡すること。**なお，掲示による発表は行わない。総合型選抜・学校推薦選抜については，出身学校長宛にも合否結果を郵送して通知する。また，一般選抜・共通テスト利用選抜においても，インターネット出願登録時に許可を得た者に限り出身学校長宛に合否結果を郵送する。
なお，不合格者及び欠席者には通知書は発送しない。
⑵補助的な手段としてインターネット出願システム（Post@net）の合否結果照会（Ｐ６）も利用できるが，「合格通知」をもって正式なものとする。
（発表日の10時から２日後の22時まで）
⑶電話等による合否の問い合わせには一切応じない。
⑷合格通知の氏名については，コンピュータで表記できない文字の場合は，文字が置き換えられるかカタカナ表記される場合がある（インターネット出願システムも同様）。

追加合格について（大学全学部）

入学手続の状況により追加合格を実施することがある。
１．一般選抜・共通テスト利用選抜Ａを対象とした追加合格
・２月24日（金）時点の手続状況により実施することがある。
２．一般選抜・共通テスト利用選抜Ａ・Ｂを対象とした追加合格
・３月10日（金）時点の手続状況により実施することがある。
・３月22日（水）時点の手続状況により実施することがある。
なお，追加合格の実施の有無については，本学ホームページに掲載する。電話等による問い合わせには応じない。
また，追加合格の発表日は，３月３日（金），３月18日（土），３月25日（土）とし，追加合格の発表日の10時から２日後の22時までインターネット出願システム（Post@net）の合否結果照会でも確認できるが、「追加合格通知」の発送をもって正式なものとする。

成績の開示について

2023年度入学者選抜試験における一般選抜の個人成績について，開示を希望する受験者には，本人の申請により成績を開示する。

郵送による開示
⑴申請期間
2023年４月10日（月）～４月21日（金）（必着）

⑵申請方法

期間内に以下の書類を同封し申請すること。

①本学 Web サイトからダウンロードした「入学試験個人別成績開示請求書」

②成績開示を希望する入試の受験票の写し（複数ある場合はいずれか１つ）又は顔写真の確認できる身分証明書の写し

③返信用封筒（定形）

申請者の郵便番号，住所，氏名を記入の上，簡易書留料金（基本料金＋簡易書類）分の切手を貼付すること。

来学による開示

⑴申請及び開示期間（申請日の翌日以降に開示する）

2023年４月10日（月）～４月21日（金）受付時間は9：00～17：00（土・日を除く）

⑵申請方法

期間内に以下の書類を同封し申請すること。

①本学 Web サイトからダウンロードした「入学試験個人別成績開示請求書」

②成績開示を希望する入試の受験票の写し（複数ある場合はいずれか１つ）又は顔写真の確認できる身分証明書

※申請時に開示日時を決定する。

⑶開示条件

本人が身分証明書又は受験票を持参し，受験者本人であることの確認がとれた場合のみ行う。

申請先　〒703-8516　岡山市中区西川原１－６－１

就実大学・就実短期大学　入試課

封筒に「成績開示請求」と明示すること

2023年度学費等納付金について

【大学　人文科学部】

	年額	入学手続時納付額	初年度後期(10月)納付額
入　学　金	270,000　円	270,000　円	
授　業　料	920,000	460,000	460,000　円
合　計	1,190,000	730,000	460,000

【大学　教育学部・経営学部】

	年額	入学手続時納付額	初年度後期(10月)納付額
入　学　金	270,000　円	270,000　円	
授　業　料	950,000	475,000	475,000　円
合　計	1,220,000	745,000	475,000

【大学　薬学部】

	年額	入学手続時納付額	初年度後期(10月)納付額
入　学　金	270,000　円	270,000　円	
授　業　料	1,530,000	765,000	765,000　円
教育充実費	450,000	225,000	225,000
合　計	2,250,000	1,260,000	990,000

【短期大学】

	年額	入学手続時納付額	初年度後期(10月)納付額
入　学　金	250,000　円	250,000　円	
授　業　料	830,000	415,000	415,000　円
合　計	1,080,000	665,000	415,000

〈入学手続時の納付方法については各々の入試区分で必ず確認のこと〉

⑴一次手続：入学金を納入

⑵二次手続：授業料・教育充実費（薬学部のみ）・委託徴収金を納入

⑶一括手続：入学手続期間に一括で入学手続時の合計金額・委託徴収金を納入

＊本学では学校債，寄付金等の徴収はしない。

＊［　　］内の金額は入学手続時に必要な合計金額

＊委託徴収金として後援会費・学友会費・研修費等約５万円程度を徴収する。

手続期間を過ぎると，本学に入学の意思がないものと判断し，入学許可を取り消す。

一次手続を期間内に完了していても，二次手続を期限までに完了していない場合は入学許可を取り消す。

入学金・学費等納付金の振替について

総合型選抜（ＡＯ），総合型選抜（自己アピール型），総合型選抜（資格・検定型）以外の合格者で，学納金を納入後，同一年度の他の入試区分により大学においては大学内，短期大学においては短期大学内の別学科・同学科にあらためて合格した場合，「納付金振替届」を提出することによって，納入済みの学納金を振り替えることができる。**振替は大学内または短期大学内に限る**。

⑴納付金振替届

本学 Web サイトより「納付金振替届」の様式をダウンロードし必要事項を記入のうえ，すでに払込を済ませている「振込証票Ｂ」（銀行出納印のあるもの）を複写したものを貼付する。封筒表面に「納付金振替届」と朱書きし「簡易書留」で入試課宛に郵送すること。

記入内容　①振替後の入学予定学科名　②入学予定学科受験番号
③受験者氏名（捺印）　④保護者氏名（捺印），住所，連絡先電話番号
⑤振替事項「納付金の振替をお願いします。」
⑥届出年月日
※返金が生じる場合は，Ｐ49の「入学辞退・納付金の返還について」⑴⑦も記入する。

⑵手続期限

それぞれの入試区分の入学手続期限（一次・二次の手続期限がある場合は一次手続期限）までに「納付金振替届」を送付すること。

⑶差額分返金または請求

別学科等への振替の場合，学科により納入金額が異なるので納入金の差額が生じた場合は，差額分のみを返金または請求する。

入学辞退・納付金の返還について

入学手続き終了後，入学を辞退する場合は「入学辞退届」を**2023年３月31日（金）12：00〈必着〉**までに提出すること。その場合に限り**入学金以外の学納金（委託徴収金を含む）**を返還する。（専願制入試は除く）

また，それ以降の辞退については，一切返還しない。なお，返金にかかる振込手数料は受験者負担とする。

⑴入学辞退届

本学Webサイトより「入学辞退届」の様式をダウンロードし必要事項を記入のうえ，封筒表面に「辞退届」と朱書きして「簡易書留」で入試課宛に郵送すること。

記入内容　①入学予定学科名　②受験番号
③受験者氏名（捺印）　④保護者氏名（捺印），住所，連絡先電話番号
⑤入学辞退理由（具体的に）　⑥届出年月日
⑦返還金振込先
・返還金振込希望銀行名，本支店名，預金種別（普通か当座），口座番号，**口座名義（フリガナが必要）**（振込口座名は受験者本人または保護者等とする。）

以上記入のうえ，下段（又は裏面）に「前期分授業料等振込証票Ｂ（本人控）」（銀行出納印のあるもの）の複写と当該通帳の見返し面（口座名義等が記載されているページ）を複写したものを貼付する。

⑵返還期日

納付金の返還は以下の期日に指定された金融機関へ振り込む予定。

また，既に提出済みの入学手続書類については，返還の申し出がない限り納付金の返還後に本学が責任を持って処分する。

※入学辞退届提出後の入学辞退の取り消しは一切できない。また，提出された入学辞退届は返却しない。

本学が３月11日 12：00までに辞退届を受理した場合　返還日　３月31日
本学が３月31日 12：00までに辞退届を受理した場合　返還日　４月28日

入学検定料の返還について

⑴返還対象者

１）以下に該当する者は，返還手続により入学検定料のみを返還する。ただし，入学検定料返還に伴う振込手数料は，出願者負担とする。

①入学検定料を納入したが出願書類を提出しなかった者
②出願したが受理されなかった者
③誤って二重に入学検定料を納入した者
④学校保健安全法で出席停止が定められている感染症にかかり，治癒していないことを理由として欠席した者（P43）

２）以下に該当する者は，返還手続により入学検定料割引分のみを返還する。

学校推薦選抜及び一般選抜，一般選抜の両日受験者または同一の共通テスト利用選抜を複数学科受験した者のうち，追加出願したため受験割引が受けられなかった者

⑵手続方法

本学 Web サイトより「入学検定料の返還請求」の様式をダウンロードし必要事項を記入のうえ，封筒表面に「入学検定料返還請求」と朱書きして入試課宛に郵送すること。

記入内容　①受験番号　②受験予定学科名　③振込入試区分　④受験者氏名
⑤振込者氏名（捺印）　⑥住所，連絡先電話番号
⑦返還請求の理由（例：出願しなかった。出願が受理されなかった。別々に振込んだため入学検定料の割引が受けられなかった等）
⑧返還金振込先
・返還金振込希望銀行名，本支店名，預金種別（普通か当座），口座番号，口座名義（フリガナが必要。振込口座名は出願者本人または保護者等とする。）
また，当該通帳の見返し面（口座名義等が記載されているページ）を複写したものを貼付する。

⑶返還期日

検定料の返還は当該入試区分の合格発表日以降に返還手続を行うので，請求から１～２か月を要する場合がある。

⑷その他

返還請求は出願した当該入試区分の出願期間最終日までとする。

返還額は入学検定料のみとし，入学検定料支払手数料等は返還しない。

サテライト試験実施会場一覧

事前に52ページ以降の地図で会場番号と会場を確認しておくこと。

総合型選抜（基礎学力型）（10月22日）

都市名	会場番号	サテライト試験会場	人文科学部	教育学部	経営学部	薬学部	短期大学
高松	①	香川県社会福祉総合センター	◎	◎	◎	◎	◎

学校推薦選抜（11月17日・18日）

都市名	会場番号	サテライト試験会場	人文科学部	教育学部	経営学部	薬学部	短期大学
松江	②	松江テルサ	◎	◎	◎	◎	◎
高松	③	高松市生涯学習センター「まなびCAN」	◎	◎	◎	◎	◎
松山	④	えひめ共済会館	◎	◎	◎	◎	◎
大阪	⑤	新大阪ブリックビル		●		◎	
広島	⑥	広島 YMCA 国際文化センター	◎	◎	◎	◎	◎
高知	⑦	高知会館		●		◎	
福岡	⑧	リファレンス大博多ビル貸会議室		◎	◎	◎	
那覇	⑨	沖縄県青年会館		●		◎	

◎は面接併用タイプ，面接なしタイプ共通
●は教育心理学科の面接なしタイプのみ

一般選抜（２月１日・２日）

都市名	会場番号	サテライト試験会場	人文科学部	教育学部	経営学部	薬学部	短期大学
津山	⑩	美作教育会館	◎	◎	◎	◎	2/1
松江	⑪	松江テルサ	◎	◎	◎	◎	2/1
高松	⑫	香川県社会福祉総合センター	◎	◎	◎	◎	2/1
松山	⑬	愛媛県農業共済組合ビル	◎	◎	◎	◎	2/1
大阪	⑭	新大阪ブリックビル	◎	◎	◎	◎	
姫路	⑮	ホテル日航姫路	◎	◎	◎	◎	2/1
鳥取	⑯	とりぎん文化会館	◎	◎	◎	◎	
広島	⑰	広島 YMCA 国際文化センター	◎	◎	◎	◎	2/1
山口	⑱	ルルサス防府 （防府市地域共同支援センター）	◎	◎	◎	◎	
高知	⑲	高知会館	◎	◎	◎	◎	
福岡	⑳	リファレンス大博多ビル貸会議室	◎	◎	◎	◎	
那覇	㉑	沖縄県青年会館	◎	◎	◎	◎	

サテライト試験会場

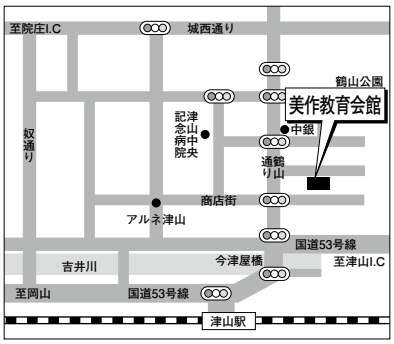
・試験場の収容定員を超えた場合は，近隣の異なる試験場となることがある。その場合は受験票送付時に連絡する。
・試験場には付添者控室が用意されていない。
・試験場への問い合わせはできない。試験日当日の緊急連絡は本学入試課へすること。
・(　)内は会場番号

津山（⑩）

美作教育会館

津山市大手町5-3

〈交通案内〉



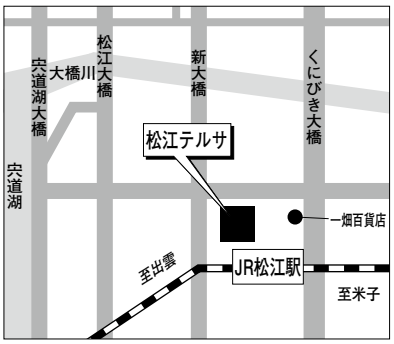
○JR津山駅より徒歩約7分

松江（② ⑪）

松江テルサ

松江市朝日町478-18

〈交通案内〉



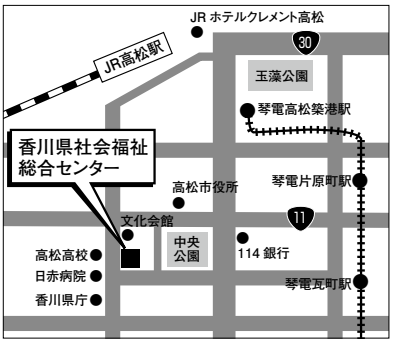
○JR松江駅より徒歩1分
○松江中央ランプより車で10分

高松（① ⑫）

香川県社会福祉総合センター

高松市番町1-10-35

〈交通案内〉



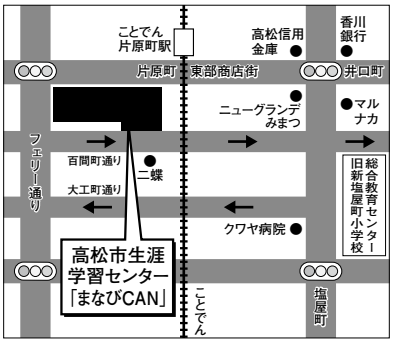
○JR高松駅より徒歩15分／バス約５分(県庁前または県庁北通下車)
○琴電瓦町駅より徒歩約10分

高松（③）

高松市生涯学習センター「まなびCAN」

高松市番町1-8-15

〈交通案内〉



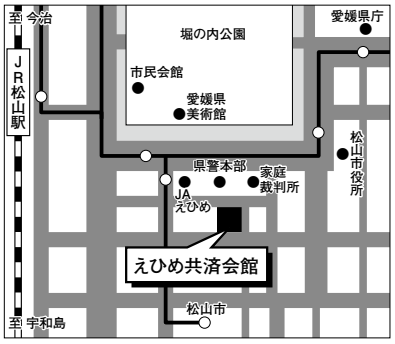
○ことでん片原町駅から南へ徒歩1分

松山（④）

えひめ共済会館

松山市三番町5-13-1

〈交通案内〉



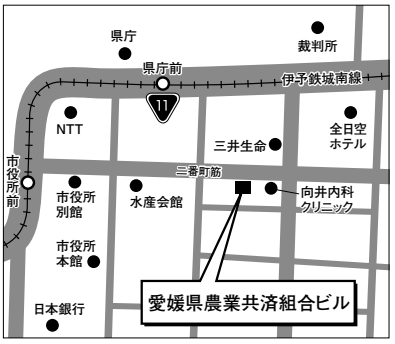
○JR松山駅から路面電車で７分、南堀端下車徒歩３分
○松山市駅から徒歩５分

松山（⑬）

愛媛県農業共済組合ビル

松山市二番町4-4-2

〈交通案内〉



○伊予鉄城南線 県庁前から徒歩3分
○伊予鉄城南線 市役所前から徒歩3分

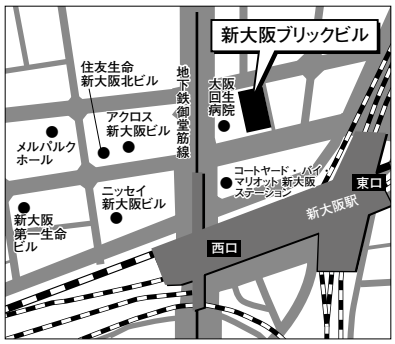
※サテライト試験会場への問い合わせはできません。

大阪（⑤ ⑭）

新大阪ブリックビル

大阪市淀川区宮原1-6-1
新大阪ブリックビル3Ｆ㈱ラソンテ

〈交通案内〉



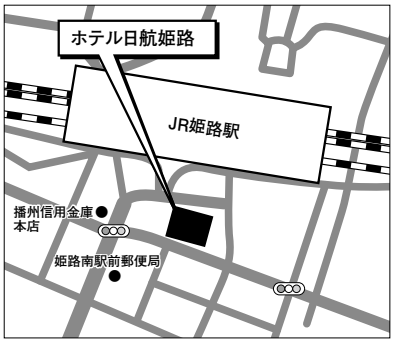
○JR新大阪駅西口出口より徒歩3分
○地下鉄御堂筋線新大阪駅1番出口より徒歩2分

姫路（⑮）

ホテル日航姫路

姫路市南駅前町100

〈交通案内〉



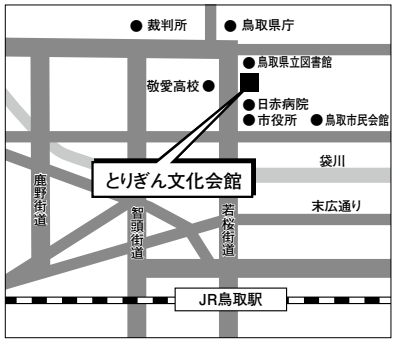
○JR姫路駅中央改札口南へ徒歩１分
○山陽電鉄姫路駅より徒歩5分
○姫路バイパス姫路南インターチェンジより車で10分

鳥取（⑯）

とりぎん文化会館

鳥取市尚徳町101-5

〈交通案内〉



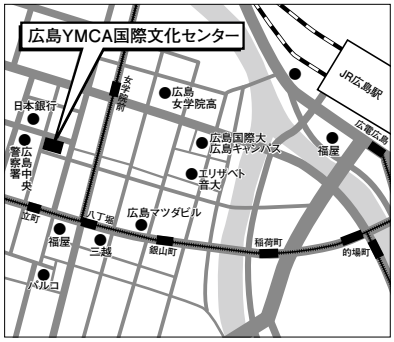
○JR鳥取駅から若桜街道を県庁方面へ徒歩20分
○鳥取バスターミナルからバス5分
湖山･鳥大線･賀露線など「県庁日赤前」下車すぐ
○100円循環バス「くる梨」15分
「とりぎん文化会館」下車すぐ

広島（⑥ ⑰）

広島YMCA国際文化センター

広島市中区八丁堀7-11

〈交通案内〉



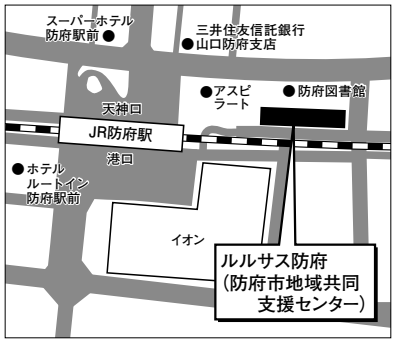
○市内電車（5番以外）立町電停下車徒歩3分
○アストラムライン県庁前駅下車徒歩5分
○JR広島駅からタクシーで10分
○広島バスセンターから徒歩5分
○宇品港からJR広島駅行き市内電車（1番）立町電停下車徒歩3分

山口（⑱）

ルルサス防府（防府市地域共同支援センター）

防府市栄町1-5-1

〈交通案内〉



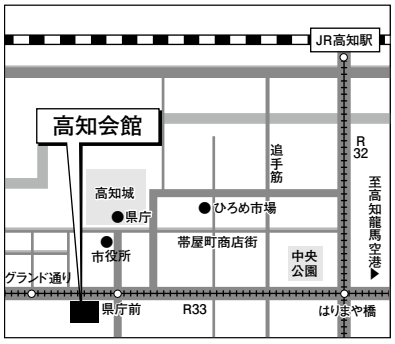
○JR防府駅から徒歩1分

高知（⑦ ⑲）

高知会館

高知県高知市本町5-6-42

〈交通案内〉



○JR高知駅から車で5分
○JR高知駅より市電、バスで15分県庁前駅下車徒歩すぐ

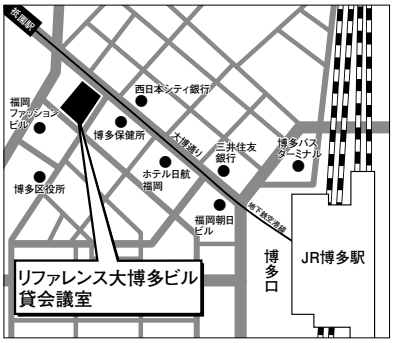
※サテライト試験会場への問い合わせはできません。

福岡（⑧ ⑳）

リファレンス大博多ビル貸会議室

福岡市博多区博多駅前2丁目20-1
大博多ビル11F・12F

〈交通案内〉



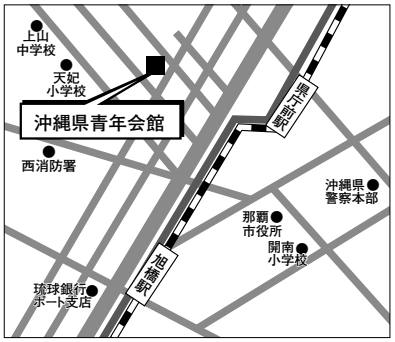
○JR博多駅博多口より徒歩7分
○福岡市営地下鉄博多駅博多改札口より徒歩7分
○福岡市営地下鉄祇園駅改札口より徒歩5分
○西鉄バス駅前１丁目バス停より徒歩1分

那覇（⑨ ㉑）

沖縄県青年会館

那覇市久米2-15-23

〈交通案内〉

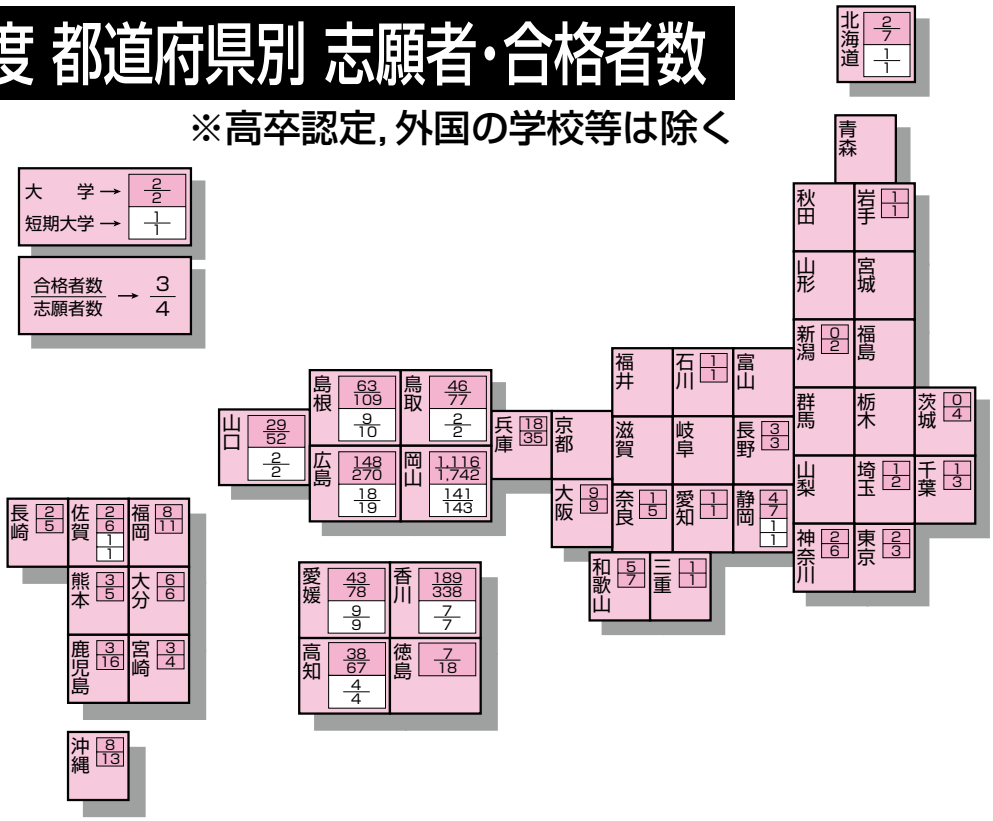


○那覇バスターミナルより徒歩10分
○ゆいレール旭橋駅より徒歩５分
○地下駐車場完備

※サテライト試験会場への問い合わせはできません。

2022年度 都道府県別 志願者・合格者数

※高卒認定，外国の学校等は除く



2022年度 志願者出身校一覧（大学・短大）

都道府県	出身校名称
北海道	函館中部
	札幌平岸
	北広島西
	札幌山の手
	クラーク記念国際
岩手県	盛岡第三
茨城県	明秀学園日立
	鹿島学園
埼玉県	武蔵野星城
千葉県	木更津
	千葉商科大学付属
	八千代松陰
東京都	淵江
	小金井北
神奈川県	二宮
	相模向陽館
新潟県	新潟青陵
	敬和学園
石川県	星稜
長野県	長野
	松本第一
	地球環境
静岡県	富士
	静岡商業
	浜名
	浜松大平台
愛知県	安城
三重県	松阪
大阪府	池田
	水都国際
	関西大倉
	帝塚山学院泉ケ丘
	ルネサンス大阪
兵庫県	高砂
	小野
	姫路東
	姫路西
	姫路南
	龍野
	佐用
	太子
	豊岡
	八鹿
	兵庫県立大学附属
	三田祥雲館
	第一学院(養父本校)

都道府県	出身校名称
奈良県	西の京
	飛鳥未来
和歌山県	向陽
	智辯学園和歌山
	近畿大学附属和歌山
鳥取県	鳥取東
	鳥取西
	八頭
	倉吉東
	倉吉西
	米子東
	米子西
	米子南
	境
	鳥取中央育英
	鳥取敬愛
	鳥取城北
	湯梨浜
島根県	松江北
	松江南
	大東
	三刀屋
	平田
	出雲
	大社
	大田
	浜田
	益田
	隠岐
	松江東
	開星
	松徳学院
	出雲西
	明誠
岡山県	津山工業高等専門学校
	岡山朝日
	岡山操山
	岡山芳泉
	岡山東商業
	岡山南
	倉敷青陵
	倉敷天城
	倉敷南
	倉敷中央
	倉敷工業
	倉敷商業

都道府県	出身校名称
岡山県	津山
	津山商業
	津山東
	玉野
	玉島(県立)
	玉島商業
	笠岡
	笠岡商業
	西大寺
	井原
	総社
	高梁
	新見
	瀬戸
	瀬戸南
	和気閑谷
	邑久
	興陽
	鴨方
	矢掛
	高松農業
	勝山
	林野
	井原市立
	玉野商工
	岡山一宮
	倉敷古城池
	玉野光南
	総社南
	岡山城東
	岡山後楽館
	備前緑陽
	高梁城南
	倉敷鷲羽
	岡山御津
	岡山大安寺中等教育学校
	真庭
	山陽学園
	就実
	明誠学院
	創志学園
	関西
	倉敷
	岡山理科大学附属
	倉敷翠松
	岡山県美作

都道府県	出身校名称
岡山県	岡山県作陽
	岡山龍谷
	岡山学芸館
	興譲館
	清心女子
	金光学園
	おかやま山陽
	岡山白陵
	岡山
	朝日塾中等教育学校
	鹿島朝日
広島県	広島大学附属福山
	広島皆実
	可部
	賀茂
	西条農業
	五日市
	安古市
	呉三津田
	尾道東
	尾道北
	三原
	忠海
	世羅
	福山誠之館
	福山葦陽
	神辺
	府中
	大門
	福山明王台
	東城
	西城紫水
	庄原格致
	三次
	舟入
	福山
	広島井口
	安芸府中
	神辺旭
	祇園北
	湯来南
	沼田
	戸手
	総合技術
	広島
	修道

都道府県	出身校名称
広島県	崇徳
	広島翔洋
	広島国際学院
	AICJ
	呉港
	盈進
	福山暁の星女子
	近畿大学附属広島福山校
	銀河学院
	東林館
	並木学院福山
山口県	岩国
	柳井
	光
	徳山
	防府
	山口中央
	宇部
	宇部中央
	小野田
	厚狭
	下関西
	新南陽
	華陵
	高水
	山口県桜ケ丘
	野田学園
	慶進
	宇部フロンティア大学付属香川
	サビエル
	萩光塩学院
	精華学園
徳島県	城北
	小松島西
	富岡西
	阿波
	池田
	徳島市立
	徳島北
	海部
香川県	高松東
	高松
	高松商業
	高松南
	坂出
	丸亀

都道府県	出身校名称
香川県	丸亀城西
	善通寺第一
	琴平
	高瀬
	観音寺第一
	高松第一
	高松西
	高松北
	香川中央
	高松桜井
	三木
	小豆島中央
	観音寺総合
	英明
	高松中央
	大手前高松
	坂出第一
	大手前丸亀
	香川県藤井
	尽誠学園
	香川誠陵
	村上学園
愛媛県	川之江
	三島
	新居浜東
	新居浜西
	新居浜南
	西条
	小松
	丹原
	今治西
	今治北
	弓削
	北条
	松山南
	松山北
	八幡浜
	宇和島東
	松山中央
	今治東中等教育学校
	宇和島南中等教育学校
	新田
	松山聖陵
	済美
高知県	安芸
	山田

都道府県	出身校名称
高知県	高知追手前
	高知丸の内
	高知小津
	高知西
	中村
	高知商業
	岡豊
	高知南
	土佐
	土佐女子
	高知学芸
	土佐塾
福岡県	東筑
	北筑
	香住丘
	大和青藍
	東福岡
佐賀県	佐賀西
	小城
	武雄
	有田工業
	鹿島
長崎県	佐世保南
	口加
	海星
	長崎日本大学
熊本県	熊本高等専門学校
	八代
大分県	別府鶴見丘
	大分舞鶴
	中津南
宮崎県	高千穂
	延岡
	宮崎第一
鹿児島県	鹿児島実業
	池田学園池田
	屋久島おおぞら
沖縄県	コザ
	名護
	八重山
	那覇西
	球陽
	興南
	ヒューマンキャンパス
	N

2022年度　入試結果・合格者の平均点

2022年度　就実大学　入試結果

学部	学科	入試区分	募集人員（人）	志願者数（人）	受験者数（人）	一次選考合格者数	合格者数※1（人）	第２志望合格者数	倍率※2（倍）	入学者（人）	入学者合計（人）
人文科学部	表現文化学科	総合型選抜(自己アピール型)	3	9	9	4	4		2.3	4	92
		総合型選抜(基礎学力型)	6	27	27		16		1.7	14	
		学校推薦選抜(基礎学力型)	23	59	59		47		1.4	34	
		学校推薦選抜(小論文型)	3	10	10		4		2.5	2	
		一般選抜（前期）Ａ日程	21	99	98		80	5	1.2	24	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	12	56	56		42	5	1.3	8	
		共通テスト利用選抜Ａ	5	61	61		39		1.6	3	
		共通テスト利用選抜Ｂ	4	8	8		4		2.0	2	
		共通テスト利用選抜Ｃ	3	7	7		3		2.3	0	
		社会人・帰国子女・留学生		2	2		1		2.0	1	
		計	80	338	337	4	240	10	1.4	92	
	実践英語学科	総合型選抜(自己アピール型)	2	4	4	2	2		2.0	2	87
		総合型選抜(基礎学力型)	6	16	16		9		1.8	3	
		学校推薦選抜(基礎学力型)	22	66	66		55		1.3	42	
		学校推薦選抜(小論文型)	3	7	7		5		1.4	2	
		一般選抜（前期）Ａ日程	18	57	57		54	28	1.1	27	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	12	36	36		22	9	1.6	3	
		共通テスト利用選抜Ａ	5	30	30		26		1.2	4	
		共通テスト利用選抜Ｂ	4	7	7		6		1.2	3	
		共通テスト利用選抜Ｃ	3	2	2		0		－	0	
		社会人・帰国子女・留学生		2	1		1		1.0	1	
		計	75	227	226	2	180	37	1.3	87	
	総合歴史学科	総合型選抜(自己アピール型)	3	15	15	4	4		3.8	4	101
		総合型選抜(基礎学力型)	6	28	28		16		1.8	13	
		学校推薦選抜(基礎学力型)	23	51	51		42		1.3	31	
		学校推薦選抜(小論文型)	3	16	16		7		2.3	4	
		一般選抜（前期）Ａ日程	20	124	122		100	0	1.2	40	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	13	76	76		45	0	1.7	7	
		共通テスト利用選抜Ａ	5	65	65		29		2.2	2	
		共通テスト利用選抜Ｂ	4	6	6		3		2.0	0	
		共通テスト利用選抜Ｃ	3	3	3		1		3.0	0	
		社会人・帰国子女・留学生		1	1		0		－	0	
		計	80	385	383	4	247	0	1.6	101	
教育学部	初等教育学科	総合型選抜(自己アピール型)	3	19	19	5	5		3.8	5	79
		総合型選抜(基礎学力型)	7	45	45		14		3.2	9	
		学校推薦選抜(基礎学力型)	20	100	100		42		2.8	25	
		学校推薦選抜(小論文型)	4	32	32		17		1.9	9	
		一般選抜（前期）Ａ日程	16	177	175		115	0	1.5	23	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	15	107	105		49	0	2.1	7	
		共通テスト利用選抜Ａ	5	83	83		25		3.3	0	
		共通テスト利用選抜Ｂ	3	9	9		6		1.5	0	
		共通テスト利用選抜Ｃ	2	4	4		3		1.3	1	
		社会人・帰国子女・留学生		0	0		0		－	0	
		計	75	576	572	5	276	0	2.1	79	
	教育心理学科	総合型選抜(自己アピール型)	3	19	19	6	6		3.2	6	80
		総合型選抜(基礎学力型)	5	45	45		12		3.8	11	
		学校推薦選抜(基礎学力型)	18	79	79		53		1.6	39	
		学校推薦選抜(小論文型)	3	28	28		16		1.8	10	
		一般選抜（前期）Ａ日程	13	90	90		48	0	1.9	7	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	13	71	71		23	0	3.1	6	
		共通テスト利用選抜Ａ	3	46	46		20		2.3	1	
		共通テスト利用選抜Ｂ	2	10	10		4		2.5	0	
		共通テスト利用選抜Ｃ	2	10	10		2		5.0	0	
		社会人・帰国子女・留学生		3	2		0		－	0	
		計	62	401	400	6	184	0	2.2	80	
経営学部	経営学科	総合型選抜(資格･検定型)	5	14	14	6	6		2.3	6	111
		総合型選抜(基礎学力型)	8	57	57		18		3.2	12	
		学校推薦選抜(基礎学力型)	34	155	155		101		1.8	70	
		学校推薦選抜(小論文型)	3	32	32		21		1.5	8	
		一般選抜（前期）Ａ日程	22	162	162		41	0	4.0	5	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	22	99	99		25	0	4.0	6	
		共通テスト利用選抜Ａ	2	40	40		3		13.3	0	
		共通テスト利用選抜Ｂ	2	7	7		3		2.3	3	
		共通テスト利用選抜Ｃ	2	6	6		2		3.0	0	
		社会人・帰国子女・留学生		1	1		1		1.0	1	
		計	100	573	573	6	221	0	2.6	111	
薬学部	薬学科	総合型選抜(基礎学力型)	10	17	17		16		1.1	12	101
		学校推薦選抜(基礎学力型)	22	42	42		41		1.0	26	
		学校推薦選抜(小論文型)	3	1	1		1		1.0	1	
		一般選抜（前期）Ａ日程	25	146	145		134		1.1	24	
		一般選抜（前期）Ｂ日程	22	180	175		164		1.1	35	
		一般選抜（後期）	4	0	0		0		－	0	
		共通テスト利用選抜Ａ	7	46	46		21		2.2	1	
		共通テスト利用選抜Ｂ	4	6	6		5		1.2	1	
		共通テスト利用選抜Ｃ	3	3	3		3		1.0	1	
		計	100	441	435		385		1.1	101	

※１　合格者には追加合格者も含む
※２　学校推薦選抜（基礎学力型）の倍率は，専願入試を除く実質倍率

2022年度　就実短期大学　入試結果

学部	学科	入試区分	募集人員（人）	志願者数（人）	受験者数（人）	合格者（人）	倍率 ※1（倍）	入学者（人）	入学者合計（人）
短期大学	幼児教育学科	総合型選抜（AO）	35	33	33	33	1.0	32	71
		総合型選抜（基礎学力型）	12	9	9	9	1.0	3	
		学校推薦選抜（基礎学力型）	35	30	30	30	1.0	28	
		学校推薦選抜（小論文型）	2	4	4	4	1.0	0	
		一般選抜A日程	7	15	15	12	1.3	3	
		一般選抜B日程	3	8	8	7	1.1	1	
		共通テスト利用選抜A	2	7	7	7	1.0	1	
		共通テスト利用選抜B	2	5	5	5	1.0	0	
		共通テスト利用選抜C	2	1	1	1	1.0	1	
		社会人・帰国子女・留学生		2	2	2	1.0	2	
		計	100	114	114	110	1.0	71	
	生活実践科学科	総合型選抜（AO）	27	41	41	41	1.0	41	71
		総合型選抜（基礎学力型）	10	8	8	8	1.0	6	
		学校推薦選抜（基礎学力型）	25	20	20	20	1.0	19	
		学校推薦選抜（小論文型）	2	2	2	2	1.0	0	
		一般選抜A日程	7	6	6	6	1.0	2	
		一般選抜B日程	3	3	3	3	1.0	1	
		共通テスト利用選抜A	2	5	5	5	1.0	1	
		共通テスト利用選抜B	2	2	2	2	1.0	1	
		共通テスト利用選抜C	2	0	0	0	－	0	
		社会人・帰国子女・留学生		0	0	0	－	0	
		計	80	87	87	87	1.0	71	

※1　学校推薦選抜（基礎学力型）の倍率は，専願入試を除く実質倍率
※2　総合型選抜（AO）出願までの結果は以下の通り

総合型選抜（AO）面接者数・出願許可者数

学科名	募集人員	面接者数	出願許可者数	面接者数／出願許可者
幼児教育学科	35	34	33	1.0
生活実践科学科	27	41	41	1.0

2022年度入試　試験区分別合格者の最高点・最低点・平均点一覧

一般選抜（前期）A日程（2月1日実施）

学科名	科目	満点	平均点	合計最高点	合計最低点	合計平均点
表現文化学科	国語	100	64.3	162	100	123.2
	英語	100	55.8			
	日本史	100	62.8			
	世界史	100	60.3			
実践英語学科	国語	100	57.4	150	84	113.0
	英語	100	53.5			
	日本史	100	69.0			
	世界史	100	57.0			
総合歴史学科	国語	100	61.0	172	100	129.7
	英語	100	56.4			
	日本史	100	70.4			
	世界史	100	67.8			
初等教育学科	国語	100	59.6	149	98	116.5
	英語	100	56.9			
教育心理学科	国語	100	59.6	149	109	120.1
	英語	100	60.6			
経営学科	国語	100	62.7	149	120	128.2
	英語	100	65.4			
薬学科	化学	150	101.2	233	100	163.3
	英語	100	62.0			

一般選抜（前期）B日程（2月2日実施）

学科名	科目	満点	平均点	合計最高点	合計最低点	合計平均点
表現文化学科	国語	100	51.5	138	79	106.3
	英語	100	54.4			
	日本史	100	53.6			
	世界史	100	58.3			
実践英語学科	国語	100	60.0	145	86	110.7
	英語	100	46.1			
	日本史	100	68.0			
	世界史	100	61.0			
総合歴史学科	国語	100	51.0	160	100	119.8
	英語	100	64.0			
	日本史	100	66.6			
	世界史	100	67.9			
初等教育学科	国語	100	51.3	140	88	105.4
	英語	100	53.8			
	生物	100	57.7			
教育心理学科	国語	100	57.1	145	103	114.4
	英語	100	55.8			
	生物	100	62.6			
経営学科	国語	100	53.5	226	171	187.0
	英語	200	133.4			
薬学科	化学	150	104.6	233	95	168.9
	生物	150	99.5			
	英語	100	62.0			
	数学	100	67.6			

共通テスト利用選抜Ａ

学科名	科目	満点	平均点	合計最高点	合計最低点	合計平均点
表現文化学科	国語	200	146.1	253.0	198.0	222.5
	選択科目	100	76.5			
実践英語学科	英語	200	139.6	259.0	180.0	211.6
	選択科目	100	71.9			
総合歴史学科	地理歴史	200	159.5	284.0	203.0	227.7
	選択科目	100	68.2			
初等教育学科	国語	200	141.1	326.5	270.0	290.2
	英語	100	72.0			
	選択科目	100	77.1			
教育心理学科	国語	200	137.8	324.0	271.0	287.6
	英語	100	73.0			
	選択科目	100	76.8			
経営学科	英語	200	160.0	328.0	319.0	322.0
	選択科目	200	162.0			
薬学科	理科	200	137.8	322.5	227.0	261.6
	数学	100	50.0			
	英語	100	73.8			

共通テスト利用選抜Ｂ

学科名	科目	満点	平均点	合計最高点	合計最低点	合計平均点
表現文化学科	国語	200	143.0	233.0	212.0	224.0
	選択科目	100	81.0			
実践英語学科	英語	200	149.5	270.0	180.0	211.5
	選択科目	100	62.0			
総合歴史学科	地理歴史	200	159.3	242.0	208.0	224.8
	選択科目	100	65.5			
初等教育学科	国語	100	69.5	242.5	191.0	215.1
	英語	100	69.9			
	選択科目	100	75.7			
教育心理学科	国語	100	70.6	267.5	186.0	209.6
	英語	100	62.8			
	選択科目	100	76.3			
経営学科	英語	200	110.0	181.0	179.0	179.7
	選択科目	100	69.7			
薬学科	理科	200	118.8	235.5	149.5	190.8
	選択科目	100	72.0			

共通テスト利用選抜Ｃ

学科名	科目	満点	平均点	最高点	最低点
表現文化学科	選択科目	100	76.3	82.0	66.0
実践英語学科	英語	100			
総合歴史学科	選択科目	100			
初等教育学科	選択科目	100	72.3	82.5	66.0
教育心理学科	選択科目	100	76.0	86.0	66.0
経営学科	英語	100	71.8	74.0	69.5
薬学科	理科	100	50.0	68.0	38.0

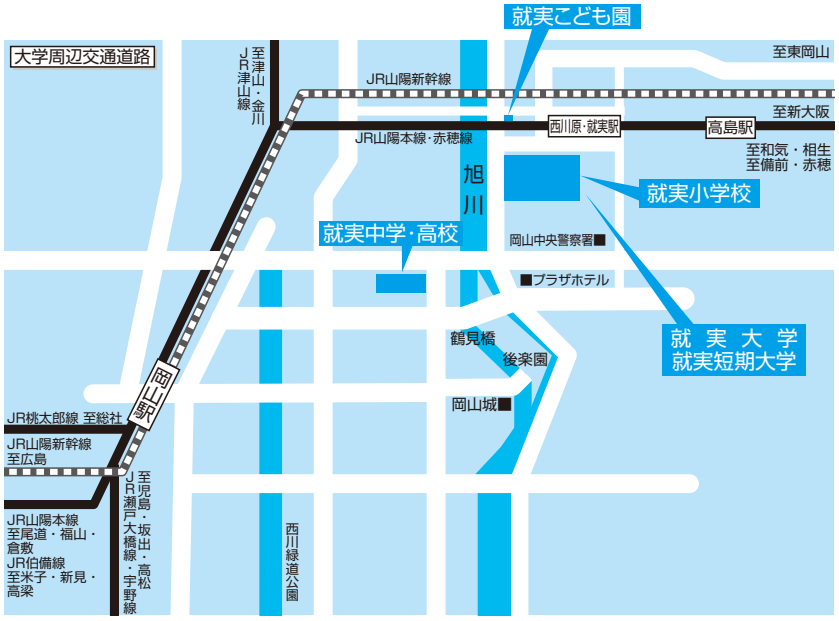
※実践英語学科は合格者なし
※総合歴史学科は合格者が１名以下のため非公表

総合型選抜（基礎学力型）

学科名	科目	満点	平均点
表現文化学科	適性検査	100	62.5
実践英語学科			61.6
総合歴史学科			60.6
初等教育学科			61.0
教育心理学科			64.3
経営学科			61.8
薬学科	適性検査	100	60.4

学校推薦選抜（基礎学力型）

学科名	科目	満点	平均点
表現文化学科	適性検査	100	50.7
実践英語学科			54.6
総合歴史学科			49.5
初等教育学科			60.7
教育心理学科			56.9
経営学科			60.1
薬学科	適性検査	200	137.1

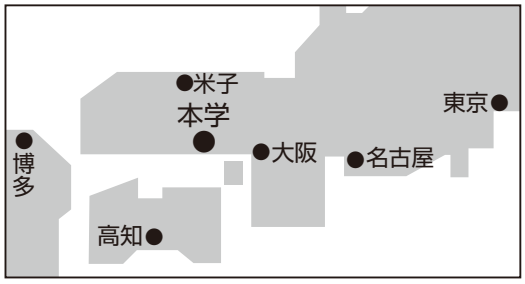


交通の便

●JR山陽本線・赤穂線 西川原・就実 駅（岡山駅から1駅目）
下車　徒歩1分

東京から	飛行機1時間15分	岡山空港	バス30分	
	新幹線		約3時間20分	
名古屋から	新幹線		約1時間40分	
大阪から	新幹線		約45分	
	高速バス		約2時間50分	
米子から	特急スーパーやくも		約2時間	
	高速バス		約2時間10分	
高知から	特急　南風		約2時間30分	
	高速バス		約2時間20分	
博多から	新幹線		約1時間50分	

→ 岡山駅 → JR 3分 → 本学



■入学試験についてのお問い合わせ・書類の送付先■

就実大学・就実短期大学

入　試　課

TEL(086)271-8118(直)
FAX(086)271-8260(直)

E-mail：nyushi@shujitsu.ac.jp

〒703-8516 岡山市中区西川原一丁目6番1号
TEL(086)271-8111(代) https://www.shujitsu.ac.jp